

# 土柱休養村センター 阿波土柱の湯

図面リスト 【建物】


図番	図名	縮尺
00	表紙・図面リスト	NON
T01	特記事項・付近見取図	NON
A01	現況解体工事範囲図	A2:1/200 A3:1/283
A02	現況1階平面図	A2:1/100 A3:1/141
A03	現況2階平面図	A2:1/100 A3:1/141
A04	1-D・1-E既存図面	NON
A05	面積求積・仮設計画図	A2:1/200 A3:1/283
A06	1-A現況内部仕上表	NON
A07	現況浴室・サウナ・脱衣室平面図	A2:1/80 A3:1/113
A08	現況東立面図・現況南立面図	A2:1/100 A3:1/141
A09	現況西立面図・現況北立面図	A2:1/100 A3:1/141
A10	7スベスト建材使用状況(1-A・1階)「みなし含有含む」	A3:1/200
A11	7スベスト建材使用状況(1-A・2階)「みなし含有含む」	A3:1/200
A12	7スベスト建材使用状況(1-A外部)「みなし含有含む」	A3:1/150
A13	7スベスト建材使用状況(1-D・1-E)「みなし含有含む」	NON
A14	現況1階空調設備図	A2:1/100 A3:1/141
A15	現況2階空調設備図	A2:1/100 A3:1/141

図面リスト 【設備】

図番	図名	縮尺
M01	浴場設備機器位置図(屋内)	A3:1/100
M02	浴場設備機器位置図(屋外)	A3:1/150
M03	給湯設備機器一覧表	NON
M04	一般浴槽設備機器一覧表	NON
M05	水風呂設備機器一覧表	NON
M06	露天風呂設備機器一覧表	NON
M07	サウナ設備機器一覧表	NON
M08	配管・給水設備機器一覧表	NON
M09	温泉水設備機器一覧表	NON
M10	浄化槽設備図(1)	NON
M11	浄化槽設備図(2)	NON
M12	浄化槽設備図(3)	NON

図面リスト 【給水・排水経路】

図番	図名	縮尺
W01	現況配管経路図(給水)	A1:1/100 A3:NON
	拡大図A(給水)	A3:1/100
	拡大図B(給水)	A3:1/100
	拡大図C(給水)	A3:1/100
W02	現況配管経路図(排水)	A0:1/100 A3:NON
	拡大図A(排水)	A3:1/100
	拡大図B(排水)	A3:1/100
	拡大図C(排水)	A3:1/100
	拡大図D(排水)	A3:1/100
	拡大図E(排水)	A3:1/100
W03	現況配管種別・経路確認図	NON
W04	流末(桝)位置図	A2:1/200 A3:1/282

		工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	00	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 1級建築士 第303444号 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4 TEL 0883 35 7377/FAX 0883 35 7366
		図名	表紙・図面リスト	縮尺	NON	検印		

特記事項

1. 工事内容 土柱休養村センター 阿波土柱の湯 解体工事

2. 工事概要

	建物番号	構造	用途	延床面積
解体する建物	1-A	鉄筋コンクリート造コンクリート勾配屋根シングル葺 (ガーガルハリウム鋼板カバー工法葺) 2階建	公衆浴場 (建築時:宿泊施設)	747.13
	1-B	鉄骨造ガ-ガルハリウム鋼板葺平家建	公衆浴場玄関	8.00
	1-D	鉄筋コンクリート造コンクリート勾配屋根 シングル葺平家建	駐車場便所	12.25
	1-E	鉄筋コンクリート造コンクリート勾配屋根 シングル葺平家建	休憩所	12.25
解体しない建物	1-C	鉄骨造ガ-鋼板折板葺平家建	機械室	27.00
	2	鉄骨造ガ-鋼板折板葺平家建	チップホ-イ-室	23.78
解体する設備	浴場設備一式 (濾過機、受水槽、ホ-イ-等) 浄化槽 (合併処理330人槽 上屋共解体、基礎(土間)は既存のまま残す)			

3. 既存図の閲覧 可 (1-Aについては新築時の図面無し、増築、改修工事図は有り)

4. 現地調査 可

5. アスベスト調査 別紙調査図による。  
ただし、全ての建材について調査を行ったものではないため参考資料とする。  
解体施工者の責任において事前調査を実施すること。

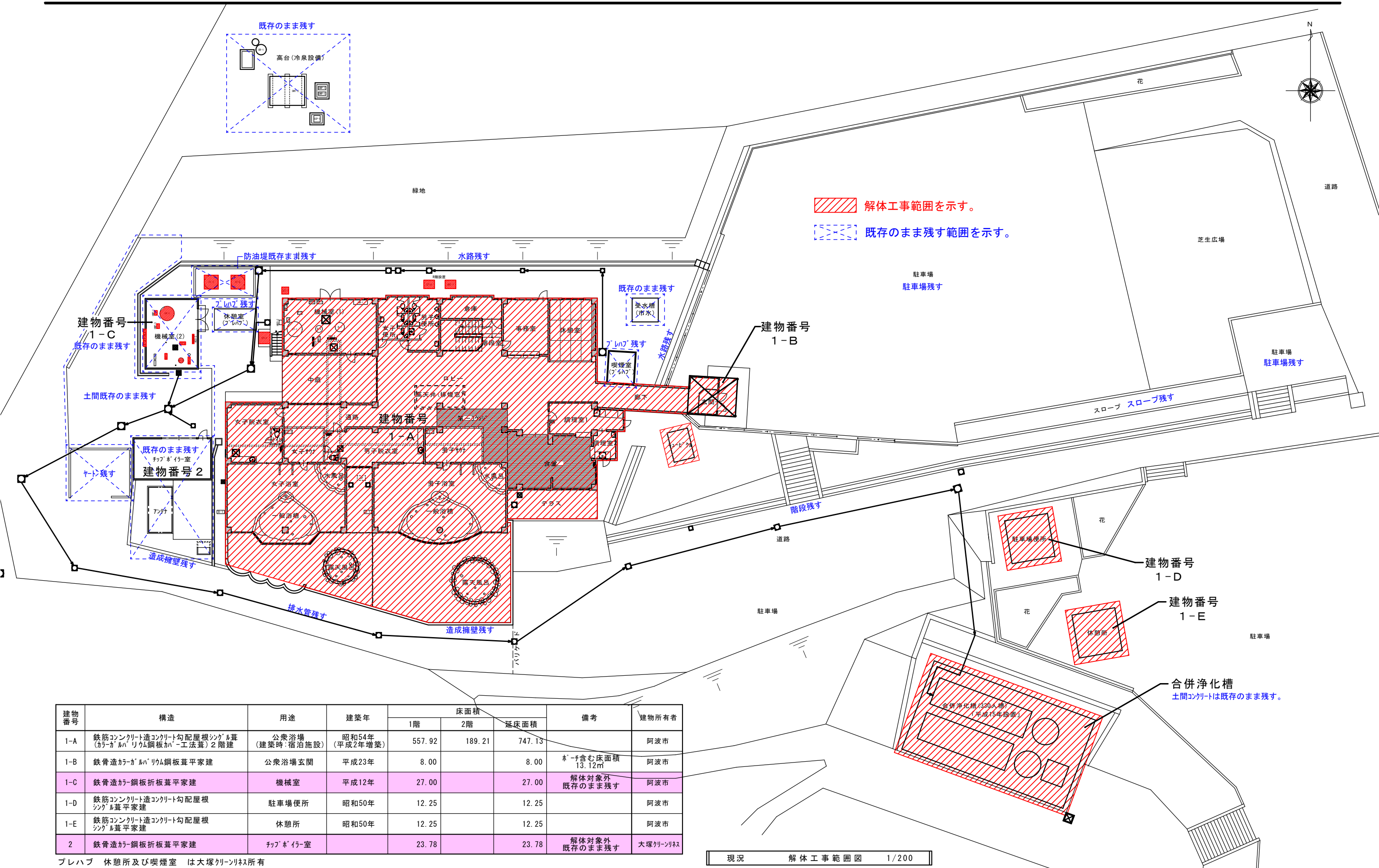
6. 届出・手続き 法令に定められた諸届及び諸手続きは、解体施工者において行うものとする。

7. 安全環境配慮 解体工事において、騒音・振動・粉塵等を伴う作業は周辺住民に充分留意し施工すること。  
また、周辺住民への工事説明等は解体施工者の責任において行うこと。

付近見取図



		工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	T01	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 1級建築士 第 303444 号 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4 TEL 0883 35 7377/FAX 0883 35 7366
		図名	特記事項・付近見取図	縮尺	NON	検印		




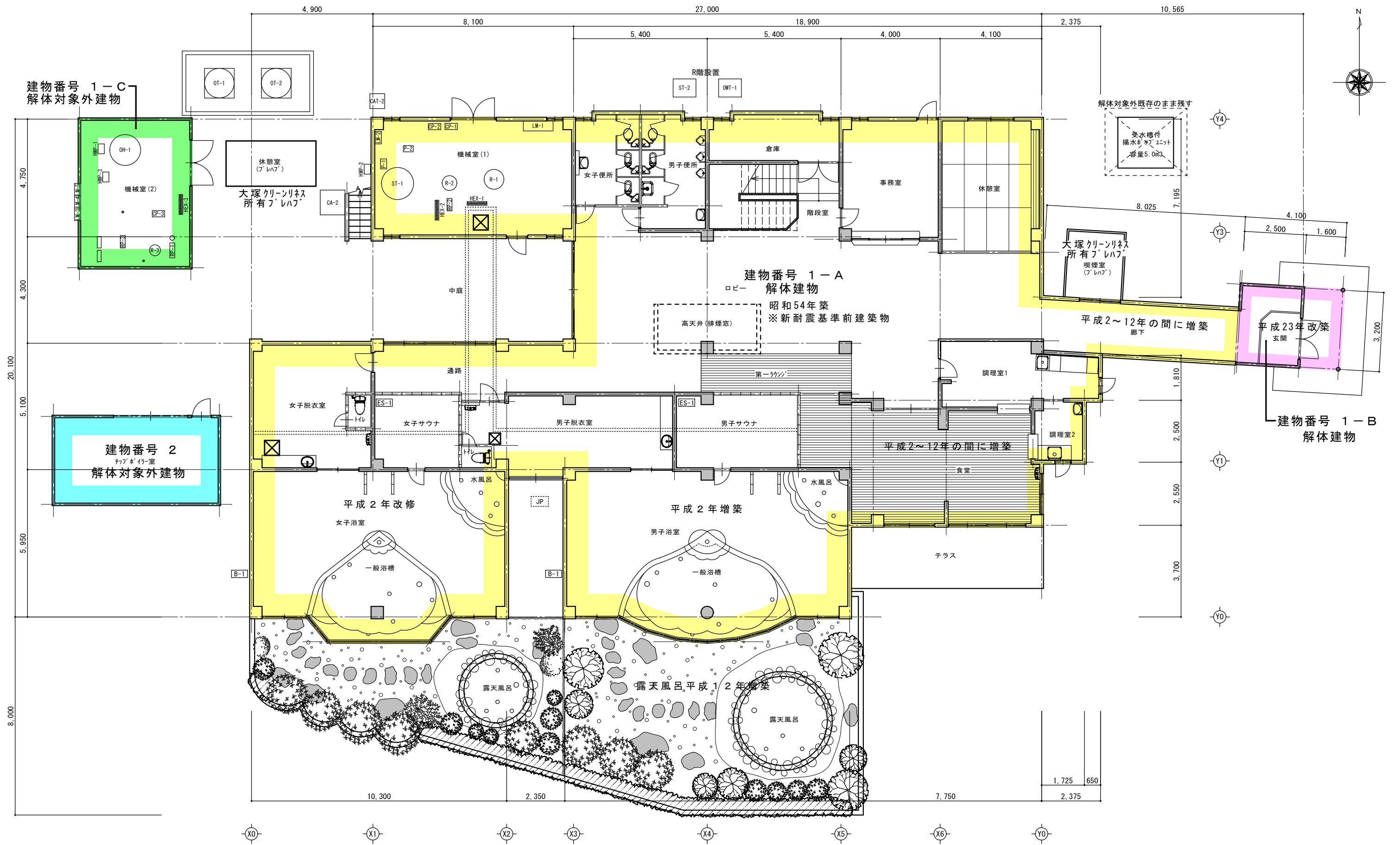
解体工事範囲を示す。  
 既存のまま残す範囲を示す。

建物番号	構造	用途	建業年	床面積			備考	建物所有者
				1階	2階	延床面積		
1-A	鉄筋コンクリート造コンクリート勾配屋根シングル葺 (カラガレバリア鋼板葺工法葺) 2階建	公衆浴場 (建築時:宿泊施設)	昭和54年 (平成2年増築)	557.92	189.21	747.13		阿波市
1-B	鉄骨造カーガレバリア鋼板葺平家建	公衆浴場玄関	平成23年	8.00		8.00	ホーチ含む床面積 13.12m	阿波市
1-C	鉄骨造カー鋼板折板葺平家建	機械室	平成12年	27.00		27.00	解体対象外 既存のまま残す	阿波市
1-D	鉄筋コンクリート造コンクリート勾配屋根 シングル葺平家建	駐車場便所	昭和50年	12.25		12.25		阿波市
1-E	鉄筋コンクリート造コンクリート勾配屋根 シングル葺平家建	休憩所	昭和50年	12.25		12.25		阿波市
2	鉄骨造カー鋼板折板葺平家建	チャットルーム		23.78		23.78	解体対象外 既存のまま残す	大塚クリソックス


プレハブ 休憩所及び喫煙室 は大塚クリソックス所有

現況 解体工事範囲図 1/200

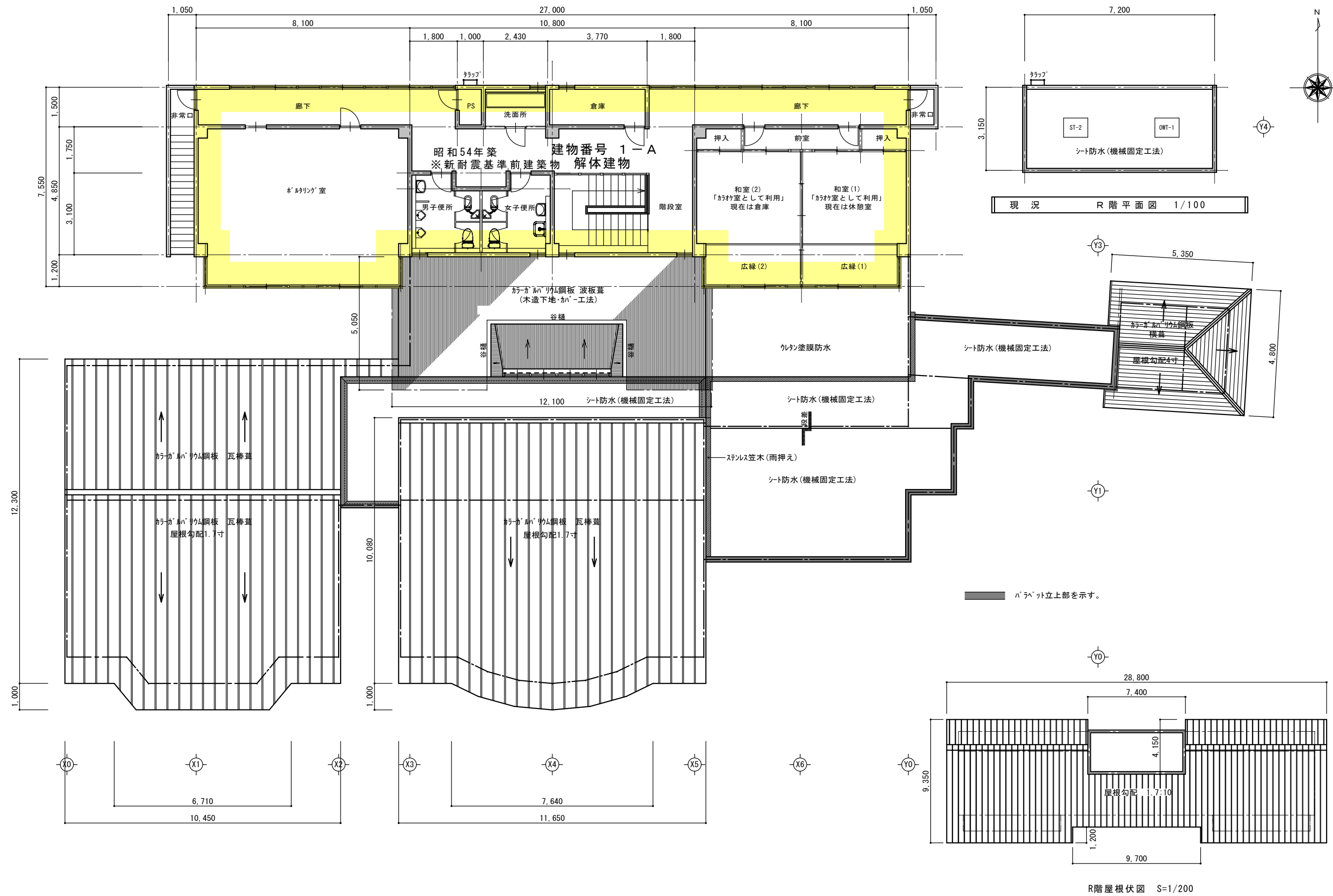
工事名	土柱林養村センター 阿波土柱の湯	図番	A01	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4
図名	現況解体工事範囲図	縮尺	A2:1/200 A3:1/283	検印		



現況 1階平面図 1/100

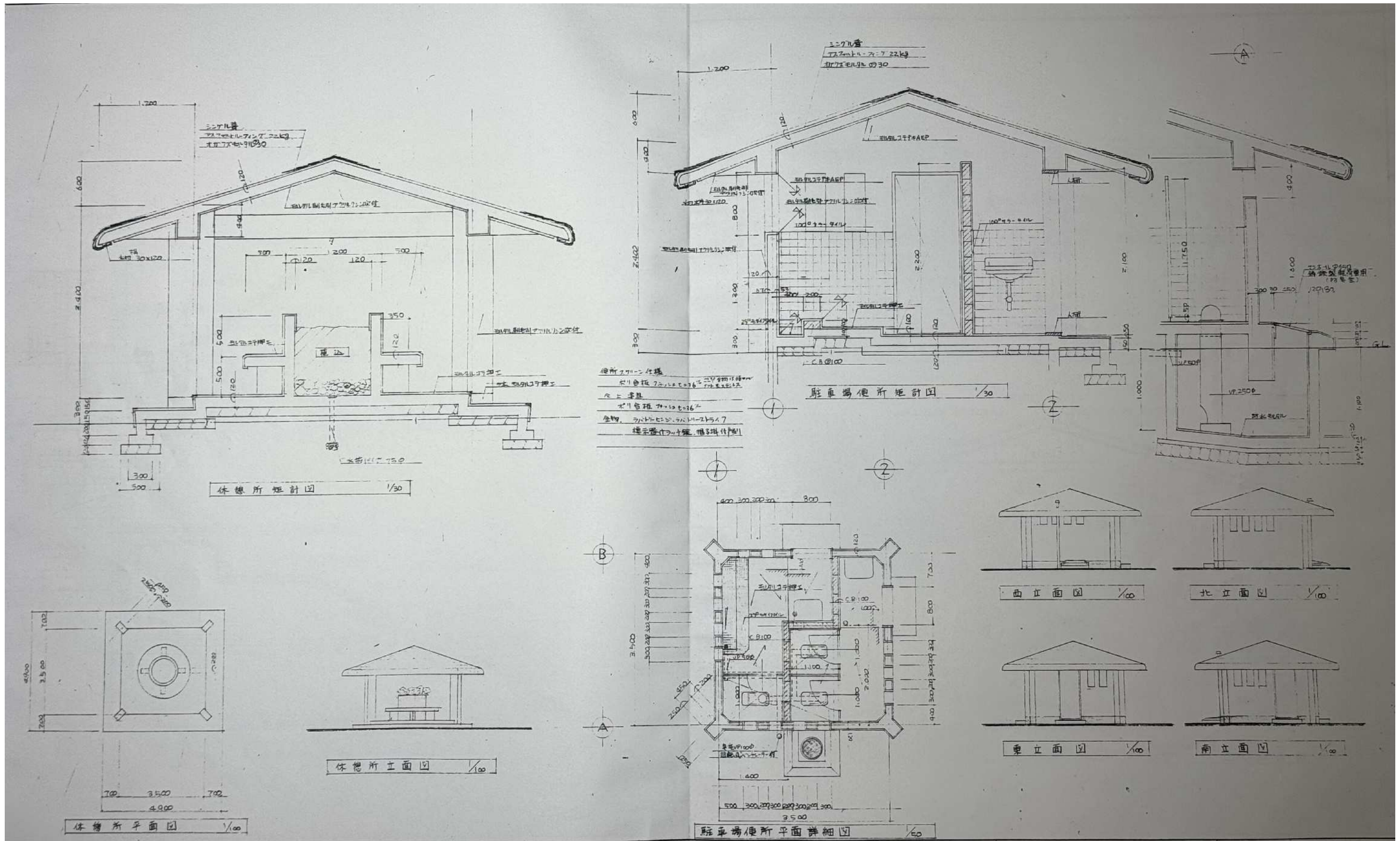
工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A02	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4
図名	現況 1階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/141	検印		

1級建築士 第 303444 号  
 TEL 0883 35 7377  
 FAX 0883 35 7366




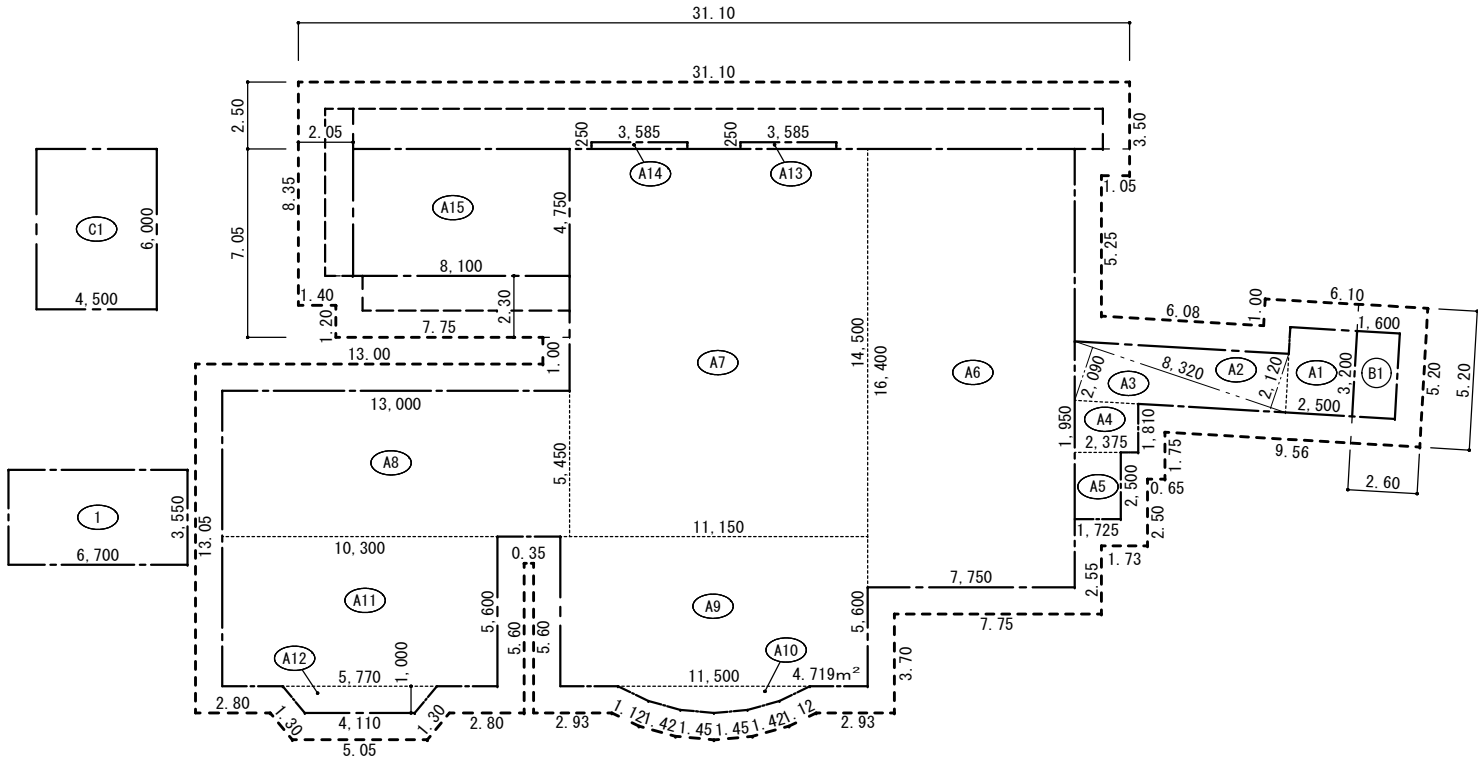
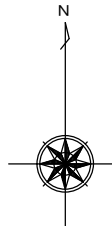
現況 2階平面図 1/100

工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A03	年月	2025.05.31	株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4
図名	現況 2階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/141	検印		

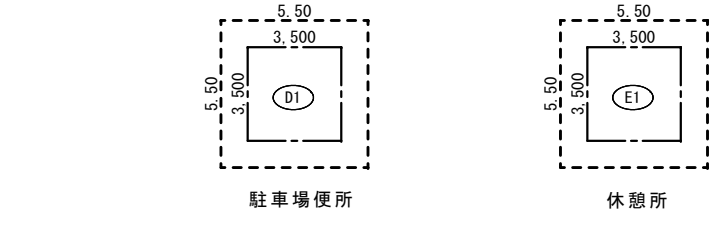


現況 1-D・1-E既存図面 S=NON

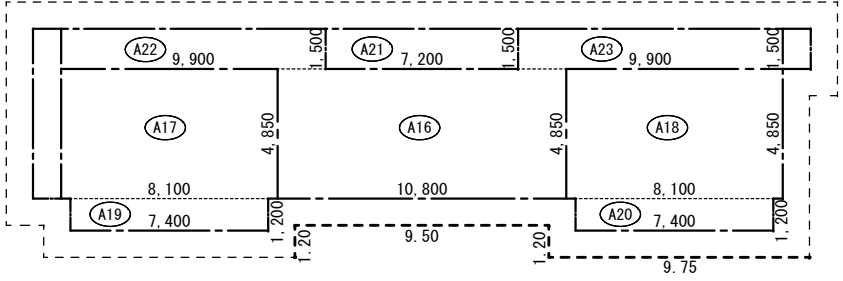
工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A04	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4
図名	1-D・1-E既存図面	縮尺	NON	検印		



1階面積求積・仮設計画図 1/200



1階面積求積・仮設計画図 1/200



2階面積求積・仮設計画図 1/200

床面積求積表			
1階	A2	8.32 × 2.12 ÷ 2	8.8192
	A3	8.32 × 2.09 ÷ 2	8.6944
	A4	(1.95 + 1.81) × 2.375 ÷ 2	4.4650
	A5	1.725 × 2.50	4.3125
	A6	7.75 × 16.40	127.1000
	A7	11.15 × 14.50	161.6750
	A8	13.00 × 5.45	70.8500
	A9	11.50 × 5.60	64.4000
	A10	4.719	4.7190
	A11	10.30 × 5.60	57.6800
	A12	(5.77 + 4.11) × 1.00 ÷ 2	4.9400
	A13	3.585 × 0.25	0.8962
	A14	3.585 × 0.25	0.8962
	A15	8.10 × 4.75	38.4750
	合計		557.9225
1階床面積		557.92 m <sup>2</sup>	
2階	A16	10.80 × 4.85	52.3800
	A17	8.10 × 4.85	39.2850
	A18	8.10 × 4.85	39.2850
	A19	7.40 × 1.20	8.8800
	A20	7.40 × 1.20	8.8800
	A21	7.20 × 1.50	10.8000
	A22	9.90 × 1.50	14.8500
	A23	9.90 × 1.50	14.8500
合計		189.2100	
2階床面積		189.21 m <sup>2</sup>	
延床面積		747.13 m <sup>2</sup>	

床面積求積表				
1-B	1階	A1	2.50 × 3.20	8.0000
		合計	8.0000	
	1階床面積		8.00 m <sup>2</sup>	
延床面積		8.00 m <sup>2</sup>		

統計値床面積求積表				
1-B	1階	A1	2.50 × 3.20	8.0000
		B1	1.60 × 3.20	5.1200
	合計	13.1200		
1階床面積		13.12 m <sup>2</sup>		
統計値延床面積		13.12 m <sup>2</sup>		

解体対象外建物				
1-C	1階	C1	4.50 × 6.00	27.0000
		合計	27.0000	
	1階床面積		27.00 m <sup>2</sup>	
延床面積		27.00 m <sup>2</sup>		

解体対象外建物				
2	1階	1	6.70 × 3.55	23.7850
		合計	23.7850	
	1階床面積		23.78 m <sup>2</sup>	
延床面積		23.78 m <sup>2</sup>		


床面積求積表				
1-D	1階	D1	3.50 × 3.50	12.2500
		合計	12.2500	
	1階床面積		12.25 m <sup>2</sup>	
延床面積		12.25 m <sup>2</sup>		

床面積求積表				
1-E	1階	E1	3.50 × 3.50	12.2500
		合計	12.2500	
	1階床面積		12.25 m <sup>2</sup>	
延床面積		12.25 m <sup>2</sup>		

建物番号	構造	用途	建築年	床面積			備考	建物所有者
				1階	2階	延床面積		
1-A	鉄筋コンクリート造コンクリート勾配屋根シングル葺 (カラガム鋼板カバー工法葺) 2階建	公衆浴場 (建築時: 宿泊施設)	昭和54年 (平成2年増築)	557.92	189.21	747.13		阿波市
1-B	鉄骨造カーガム鋼板葺平家建	公衆浴場玄関	平成23年	8.00		8.00	ホーチキ含む床面積 13.12m <sup>2</sup>	阿波市
1-C	鉄骨造カー鋼板折板葺平家建	機械室	平成12年	27.00		27.00	解体対象外 既存のまま残す	阿波市
1-D	鉄筋コンクリート造コンクリート勾配屋根シングル葺平家建	駐車場便所	昭和50年	12.25		12.25		阿波市
1-E	鉄筋コンクリート造コンクリート勾配屋根シングル葺平家建	休憩所	昭和50年	12.25		12.25		阿波市
2	鉄骨造カー鋼板折板葺平家建	チャップリン室		23.78		23.78	解体対象外 既存のまま残す	大塚クリート

プレハブ 休憩所及び喫煙室 は大塚クリート所有

工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A05	年月	2025.05.31
図名	面積求積・仮設計画図	縮尺	A2:1/200 A3:1/283	検印	

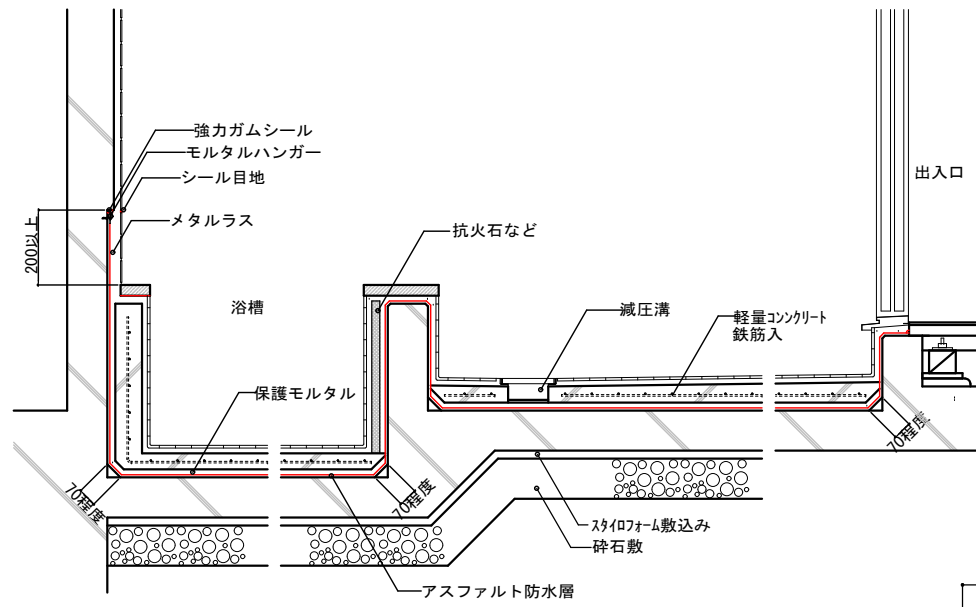
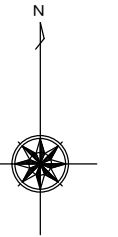

 株式会社 ケーアイエヌ技研  
 管理建築士 中尾 均  
 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4  
 1級建築士 第 303444 号  
 TEL 0883 35 7377  
 FAX 0883 35 7366

※=75°ス含有みなし建材

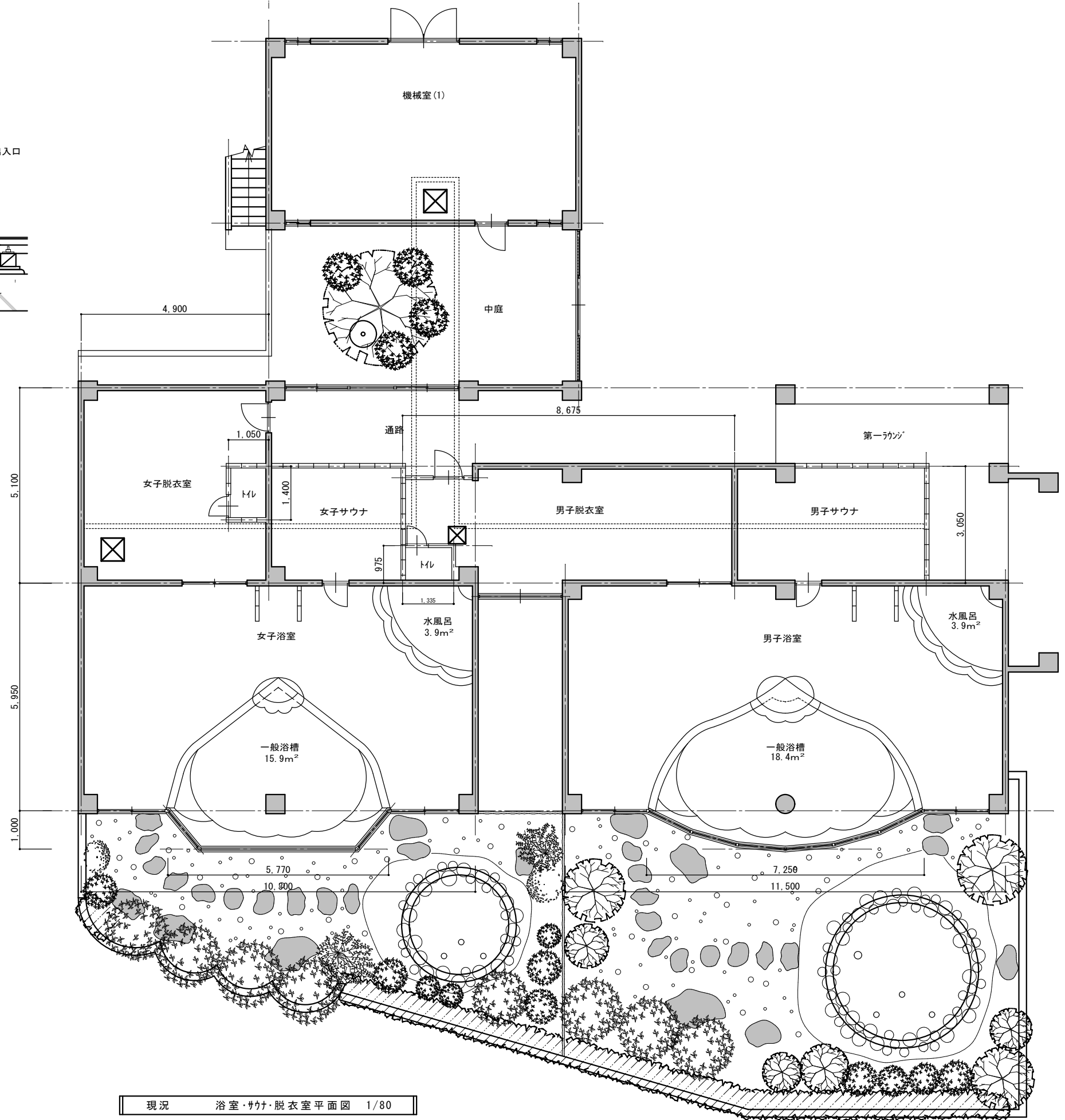
階	内 部 仕 上 表							階	内 部 仕 上 表						
	室名	現 況							室名	現 況					
		床	幅木・腰	壁	天井	CH	造作			床	幅木・腰	壁	天井	CH	造作
1	玄関	100角タイル	100角タイル H300	ビニルクロス (石膏ボード下地)	ビニルクロス (石膏ボード下地)	2.400	靴脱が	2	階段室	カーペット(ニードルパンチ程度)敷	木製ササ巾木 H00	ビニルクロス(珪藻土下地)	ビニルクロス (石膏ボード下地)	5.500	ノンスリップ金物
	廊下	カーペット(毛足7mm)敷	ソフト幅木 H60	ビニルクロス (GL石膏ボード下地)	ビニルクロス (石膏ボード下地)	2.400	手摺		廊下	カーペット(ニードルパンチ程度)敷	木製ササ巾木 H00	ビニルクロス(珪藻土下地)	ビニルクロス (石膏ボード下地)	2.300	
	ロビー通路	カーペット(毛足7mm)敷 フェルト厚7mm下地	ソフト幅木 H60 木製幅木 H100	ビニルクロス (GL石膏ボード下地)	ビニルクロス (石膏ボード下地)	2.500	手摺		男子便所	ビニル床シート ※	ソフト幅木 ※ H100	壁 ビニルクロス(珪藻土下地) 面台 100角タイル H1,200	フレキシブルボード厚4mm 吹付仕上 ※	2.300	
	休憩室	タタミ厚55mm 一部フローリング厚12mm	タタミ寄せ+幅木H50	ビニルクロス (GL石膏ボード下地)	化粧石膏ボード(和室)	2.500			女子便所	ビニル床シート ※	ソフト幅木 ※ H100	壁 ビニルクロス(珪藻土下地) 面台 100角タイル H1,200	フレキシブルボード厚4mm 吹付仕上 ※	2.300	
	事務室	長尺塩ビシート 厚2.5mm ※	木製幅木 H100	ビニルクロス(珪藻土下地) 一部GL石膏ボード下地	フレキシブルボード厚4mm 吹付仕上 ※	2.400			倉庫	長尺塩ビシート 厚2.5mm ※	ソフト幅木 ※ H100	珪藻土磨き VP塗	石膏ボード厚9.5mm VP塗	2.300	
	第一ラウンジ	フローリング厚15mm (珪藻土下地)	木製幅木 H100 ソフト幅木 H60	ビニルクロス (GL石膏ボード下地)	ビニルクロス (石膏ボード下地)	2.500			洗面所	カーペット(ニードルパンチ程度)敷	ソフト幅木 H100	ビニルクロス(珪藻土下地) 一部石膏ボード下地	ビニルクロス (石膏ボード下地)	2.300	ステンレス手洗流
	食堂	フローリング厚12mm +ラワン合板厚12mm (木造床組下地)	化粧腰板張厚9mm (GL石膏ボード下地)	ビニルクロス (GL石膏ボード下地)	ビニルクロス (石膏ボード下地)	2.400			和室(1) 和室(2)	タタミ厚55mm 一部フローリング厚12mm	タタミ寄せ	ビニルクロス (GL石膏ボードカバー工法) 旧仕上 ジェラ塗	化粧石膏ボード(和室)	2.500	
	調理室1・2	長尺塩ビシート 厚2.5mm	ソフト幅木 H60	ビニルクロス (GL石膏ボード下地) キッチンパネル「不燃化粧合板」 (GL石膏ボード下地)	ビニルクロス (石膏ボード下地)	2.400			ホールラウンジ室			旧仕上 ジェラ塗		-	
	男子便所	セラタイル	-	75角タイル	フレキシブルボード厚4mm VP塗 ※	2.300									
	女子便所	セラタイル	-	75角タイル	フレキシブルボード厚4mm VP塗 ※	2.300									
	倉庫	長尺塩ビシート 厚2.5mm ※	ソフト幅木 ※ H60	珪藻土磨き VP塗	石膏ボード厚9.5mm VP塗	2.250									
	機械室	コンクリート金ごて押え	-	コンクリート打放し	木毛板厚25mm打込	-									
	男子脱衣室	長尺塩ビシート 厚2.5mm	化粧腰板張厚9mm (コンクリート下地)	珪藻土磨き 吹付タイル	バリア張	2.450	ロッカー								
	男子脱衣便所	セラタイル	-	100角タイル	化粧(シフトーン)石膏ボード張	2.300									
	女子脱衣室	バリア75°ス張	化粧腰板張厚9mm (コンクリート下地)	珪藻土磨き 吹付タイル	既存バリアのうえ バリア張 ※	2.450	ロッカー								
	女子脱衣便所	セラタイル	-	100角タイル	化粧(シフトーン)石膏ボード張	2.300									
	男子浴室	磁器100角タイル 浴槽セラタイル	-	150角タイルのうえカバー工法 二丁掛タイル貼り 一部150角・300角タイル貼り	既存バリアのうえ バリア張 ※	2.600~3.700									
	男子サウナ	スノコ板(桧)15mm	-	既存壁のうえ桧板張15mm	既存天井材の上 岩綿吸音板厚9mm張 ※	2.400									
	女子浴室	磁器100角タイル 浴槽セラタイル	-	150角タイルのうえカバー工法 二丁掛タイル貼り 一部150角・300角タイル貼り	既存バリアのうえ バリア張 ※	2.600~3.700									
女子サウナ	スノコ板(桧)15mm	-	既存壁のうえ桧板張15mm	既存天井材の上 岩綿吸音板厚9mm張 ※	2.400										

工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A06	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4
図名	1-A現況内部仕上表	縮尺	NON	検印		

1級建築士 第30344号  
TEL 0883 35 7377  
FAX 0883 35 7366



現況 浴室防水仕様



現況 浴室・サウナ・脱衣室平面図 1/80

			工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A07	年月	2025. 05. 31	株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4	1級建築士 第 303444 号
			図名	現況浴室・サウナ・脱衣室平面図	縮尺	A2: 1/80 A3: 1/113	検印			TEL 0883 35 7377 FAX 0883 35 7366

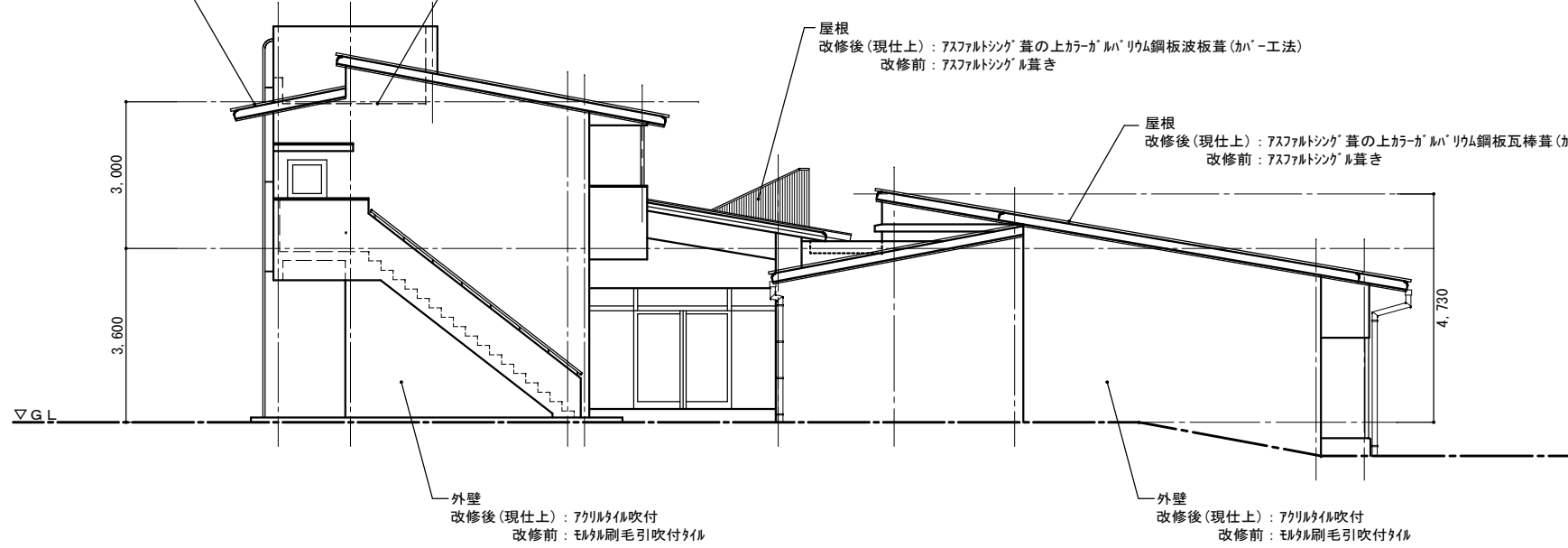


屋根  
改修後(現仕上): アスファルティング葺の上カーガルパルリウム鋼板瓦棒葺(カバー工法)  
改修前: アスファルティング葺

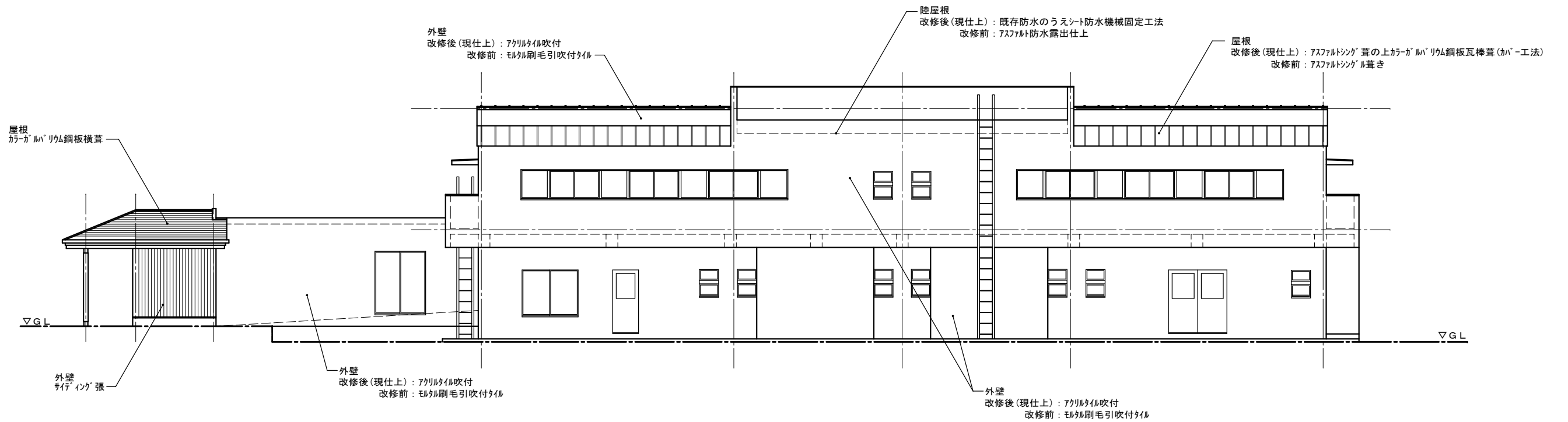
陸屋根  
改修後(現仕上): 既存防水のうえシート防水機械固定工法  
改修前: アスファルト防水露出仕上

屋根  
改修後(現仕上): アスファルティング葺の上カーガルパルリウム鋼板波板葺(カバー工法)  
改修前: アスファルティング葺


屋根  
改修後(現仕上): アスファルティング葺の上カーガルパルリウム鋼板瓦棒葺(カバー工法)  
改修前: アスファルティング葺

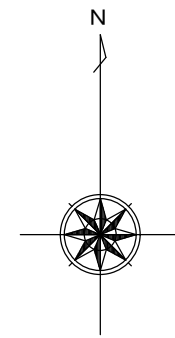


現況 西立面図 1/100

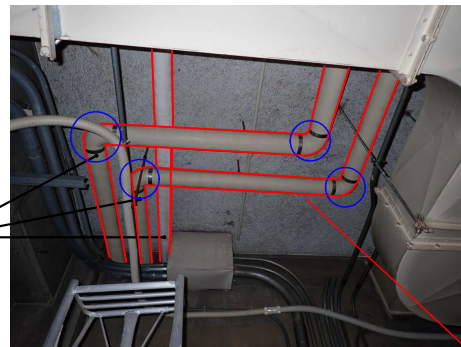


現況 北立面図 1/100

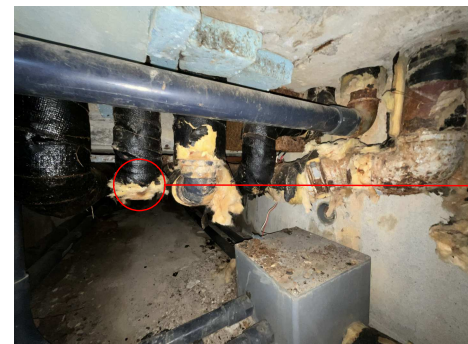
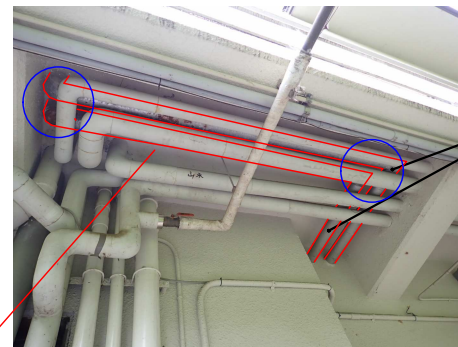
			工事名	阿波休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A09	年月	2025. 05. 31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4	1級建築士 第 303444 号
			図名	現況 西立面図 現況 北立面図	縮尺	A2: 1/100 A3: 1/141	検印			TEL 0883 35 7377
										FAX 0883 35 7366



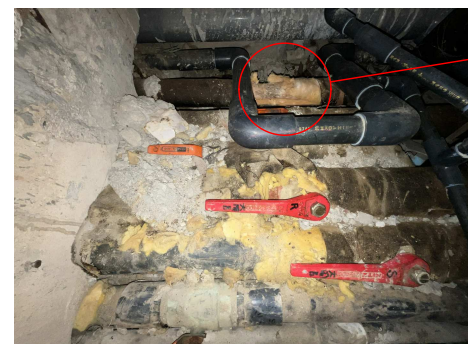
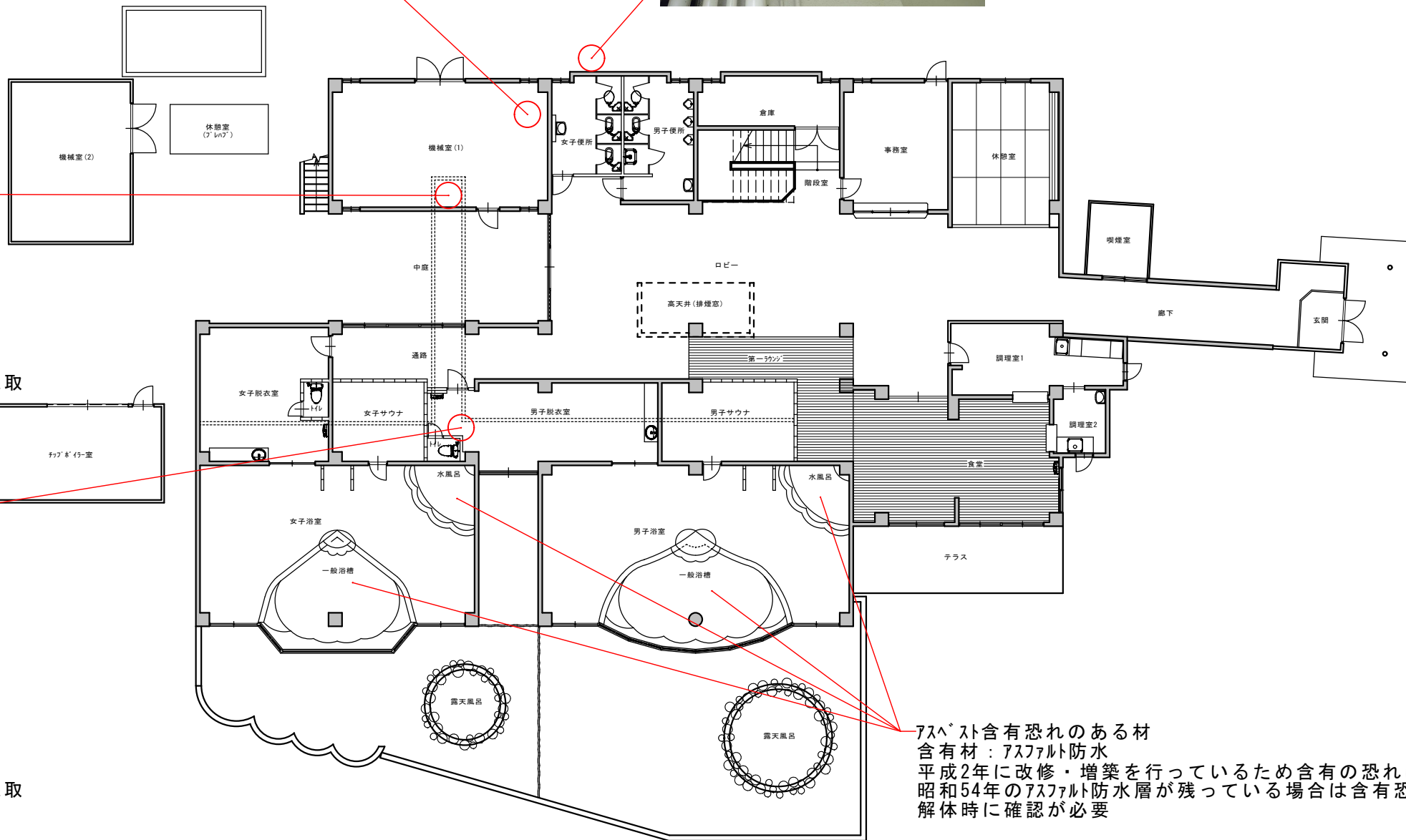
アスベスト【レベル2】が含有する配管保温エルボ部  
配管直管部はアスベスト含有なし  
施工時期 昭和54年  
分析結果表より想定



アスベスト【レベル2】が含有する配管保温エルボ部  
配管直管部はアスベスト含有なし  
施工時期 昭和54年  
分析結果表より想定



アスベスト含有なし  
調査対象材：配管保温材  
施工時期 平成2年  
判断理由：分析結果 令和6年6月12日採取  
※分析結果表添付




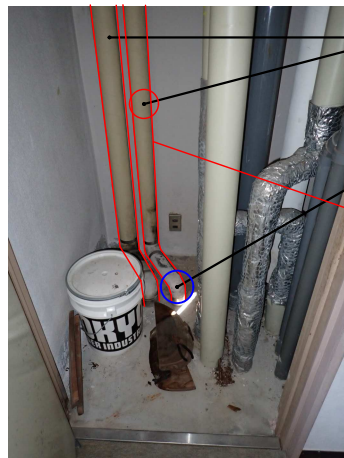
アスベスト含有なし  
調査対象材：配管保温材  
施工時期 平成2年  
判断理由：分析結果 令和6年5月31日採取  
※分析結果表添付

アスベスト含有恐れのある材  
含有材：アスファルト防水  
平成2年に改修・増築を行っているため含有の恐れはないと思われるが  
昭和54年のアスファルト防水層が残っている場合は含有恐れがあるため  
解体時に確認が必要

写真以外にも、アスベスト含有成形板【レベル3】は多用途に使用されているので仕上表・既存図等を参照のうえ事前調査を実施してください。

アスベスト建材使用状況(1-A・1階)「みなし含有含む」 1/200

		工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A10	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 1級建築士 第303444号 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4 TEL 0883 35 7377/FAX 0883 35 7366
		図名	アスベスト建材使用状況(1-A・1階)「みなし含有含む」	縮尺	1/200	検印		

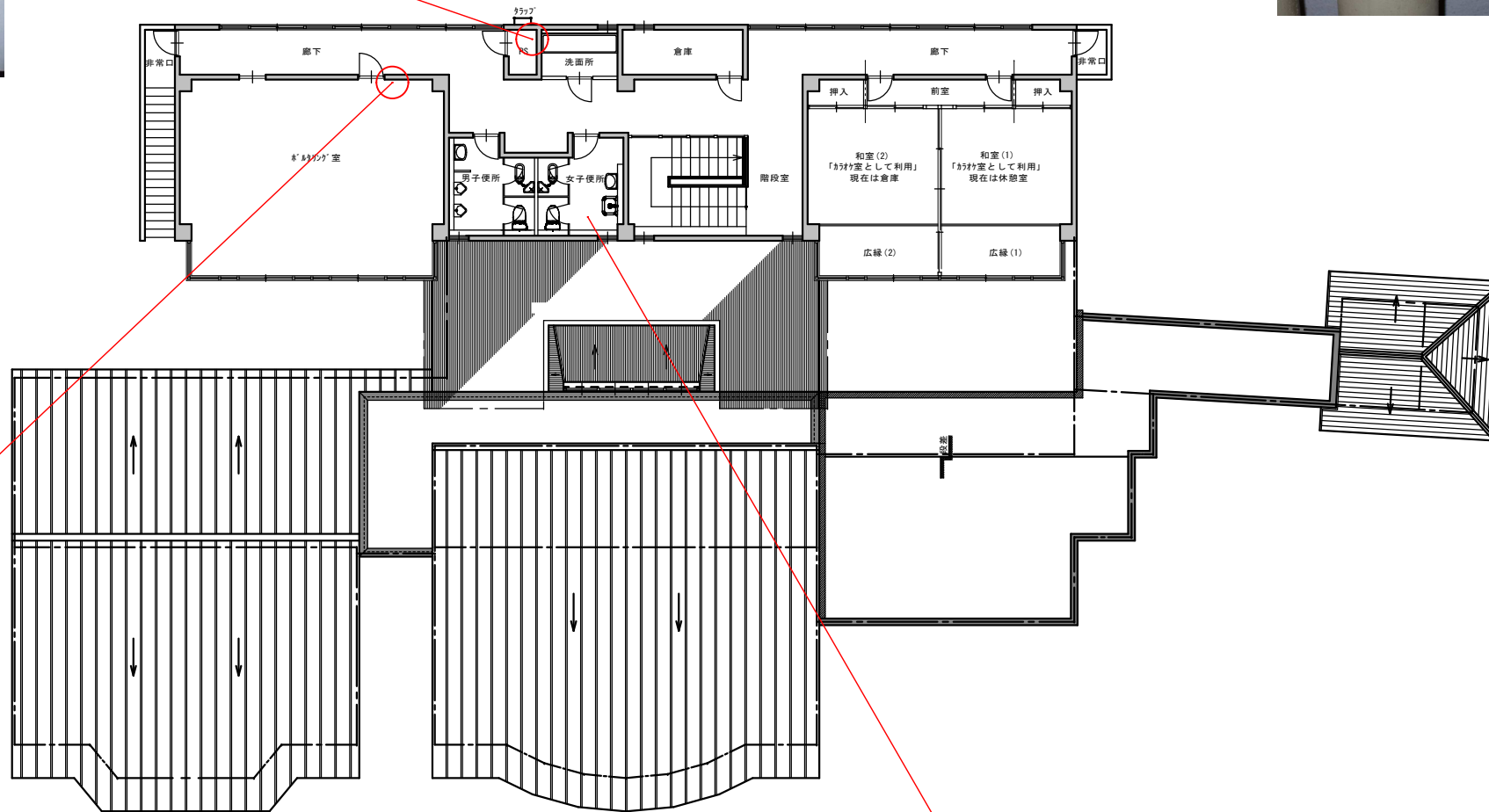
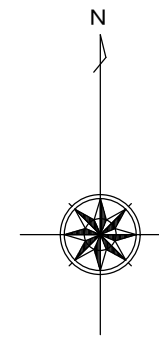


**アスベスト【レベル2】含有**  
 調査対象材：暖房用(温水)配管保温材エルボ部  
 施工時期 昭和54年  
 判断理由：分析結果 令和7年4月9日採取  
 ※分析結果表添付



アスベスト

アスベスト含有なし  
 調査対象材：暖房用(温水)配管保温材直管部  
 施工時期 昭和54年  
 判断理由：分析結果 令和7年4月9日採取  
 ※分析結果表添付



アスベスト含有なし  
 調査対象材：改修前仕上材(シロク壁)  
 施工時期 昭和54年又は不明  
 判断理由：分析結果 令和7年4月9日採取  
 ※分析結果表添付

アスベストみなし含有【レベル3】  
 含有材：アスファルト防水  
 施工時期 昭和54年

写真以外にも、アスベスト含有成形板【レベル3】は多用途に使用されているので仕上表・既存図等を参照のうえ事前調査を実施してください。

アスベスト建材使用状況(1-A・2階)「みなし含有含む」 1/200

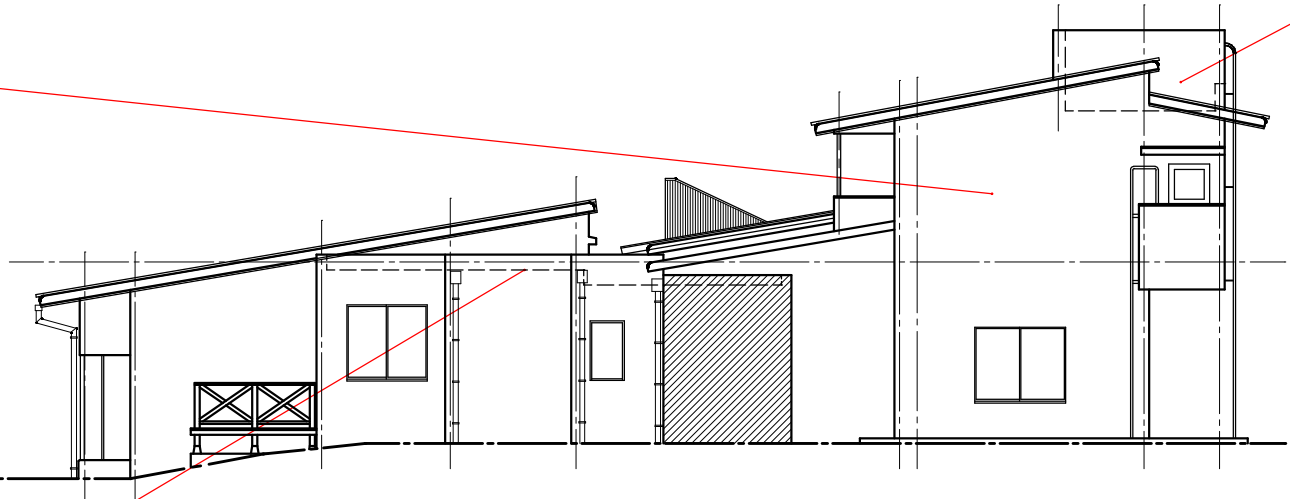
		工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A11	年月	2025.05.31	株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4 TEL 0883 35 7377/FAX 0883 35 7366
		図名	アスベスト建材使用状況(1-A・2階)「みなし含有含む」	縮尺	1/200	検印		



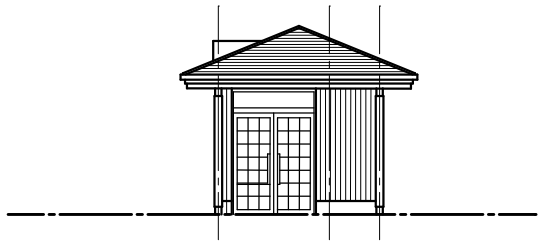
アスベスト含有なし  
 調査対象材：外壁塗材  
 施工時期 昭和54年 改修時期 平成23年  
 判断理由：分析結果 令和6年5月28日分析  
 ※分析結果表添付



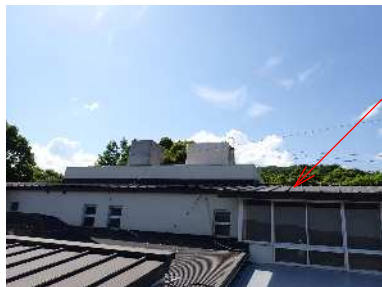
アスベストみなし含有【レベル3】  
 含有材：アスファルト防水  
 施工時期 昭和54年  
 改修時期 令和5年  
 既存アスファルト防水の上にシート防水施工



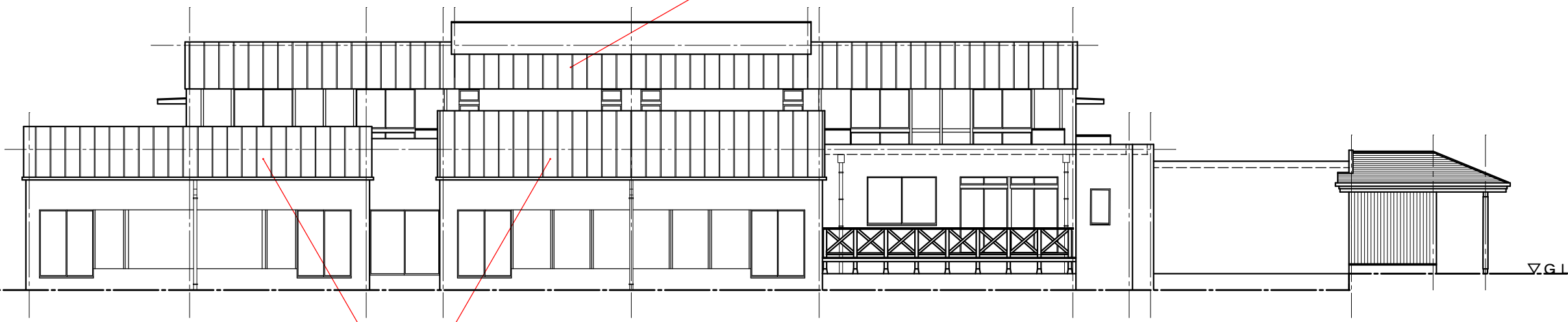
現況 東立面図 1/150



アスベストみなし含有【レベル3】  
 含有材：アスファルト防水  
 施工時期 昭和54年  
 改修時期 平成2年・平成23年  
 既存アスファルト防水の上にシート防水施工




アスベストみなし含有【レベル3】  
 含有材：アスファルトシングル葺き及び下地アスファルトルーフィング  
 施工時期 昭和54年 改修時期 平成23年  
 シングル葺きの上に加へてガルバリウム鋼板瓦棒葺



現況 南立面図 1/150

アスベストみなし含有【レベル3】  
 含有材：アスファルトシングル葺き及び下地アスファルトルーフィング  
 施工時期 昭和54年 改修時期 平成23年  
 シングル葺きの上に加へてガルバリウム鋼板瓦棒葺

		工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A12	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 1級建築士 第 303444 号 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4 TEL 0883 35 7377/FAX 0883 35 7366
		図名	アスベスト建材使用状況(1-A外部)「みなし含有含む」	縮尺	1/150	検印		

アスベストみなし含有【レベル3】  
 含有材：アスファルトシングル葺き及び下地アスファルトルーフィング  
 施工時期 昭和50年



アスベスト含有なし  
 調査対象材：外壁塗材  
 施工時期 昭和50年 改修歴不明  
 判断理由：分析結果 令和7年4月9日採取  
 ※分析結果表添付


現況 駐 車 場 便 所

アスベストみなし含有【レベル3】  
 含有材：アスファルトシングル葺き及び下地アスファルトルーフィング  
 施工時期 昭和50年

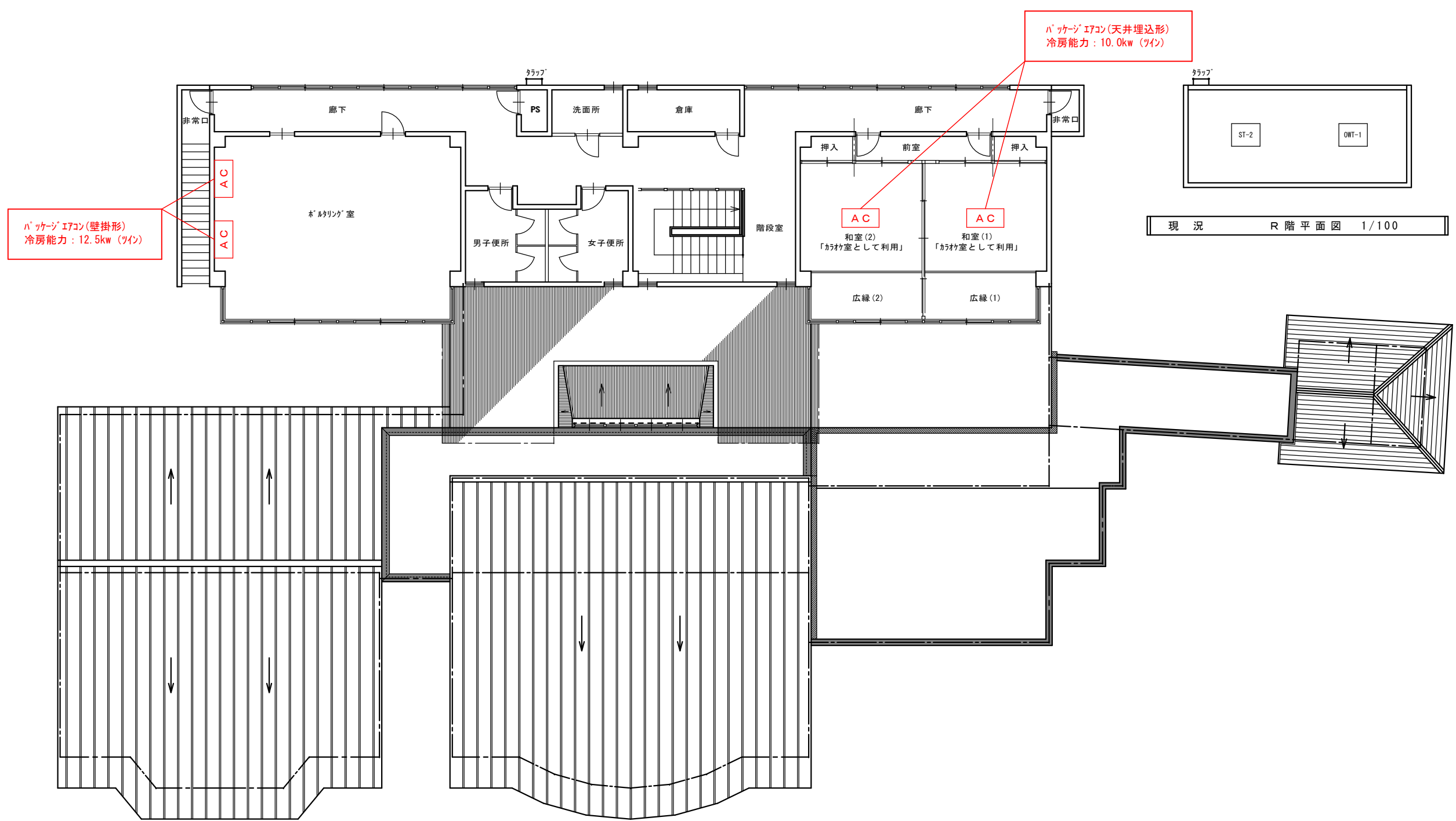
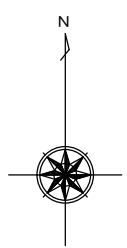


アスベスト含有なし  
 調査対象材：外壁塗材  
 施工時期 昭和50年 改修歴不明  
 判断理由：分析結果 令和7年4月9日採取  
 ※分析結果表添付

現況 休 憩 所

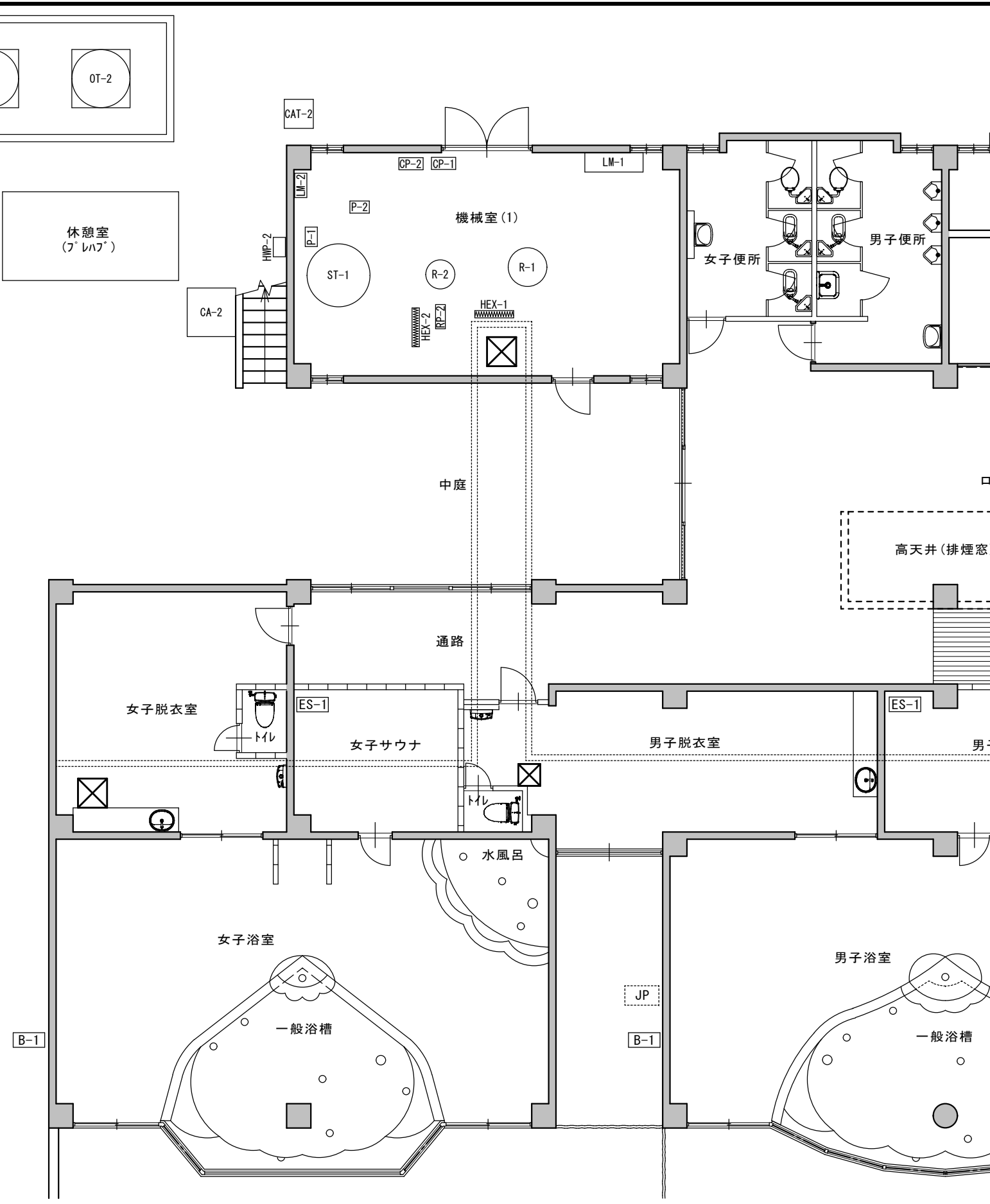
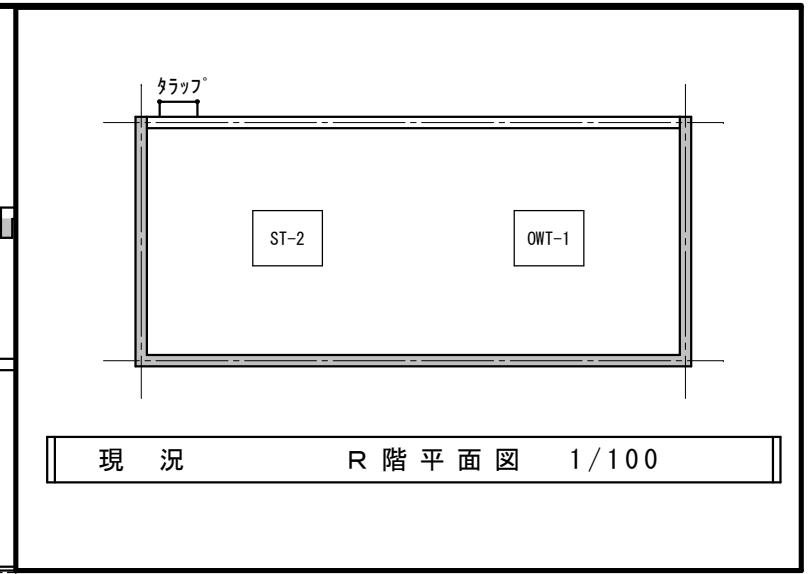
		工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A13	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 1級建築士 第303444号 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4 TEL 0883 35 7377/FAX 0883 35 7366
		図名	アスベスト建材使用状況(1-D・1-E)「みなし含有含む」	縮尺	NON	検印		





現況 2階空調設備図 1/100

			工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	A15	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4	1級建築士 第303444号
			図名	現況2階空調設備図	縮尺	A2:1/100 A3:1/141	検印			TEL 0883 35 7377
										FAX 0883 35 7366



現況 浴場設備機器位置図(屋内) 1/100

熱交換機

大塚クリティカル所有既存のまま残す



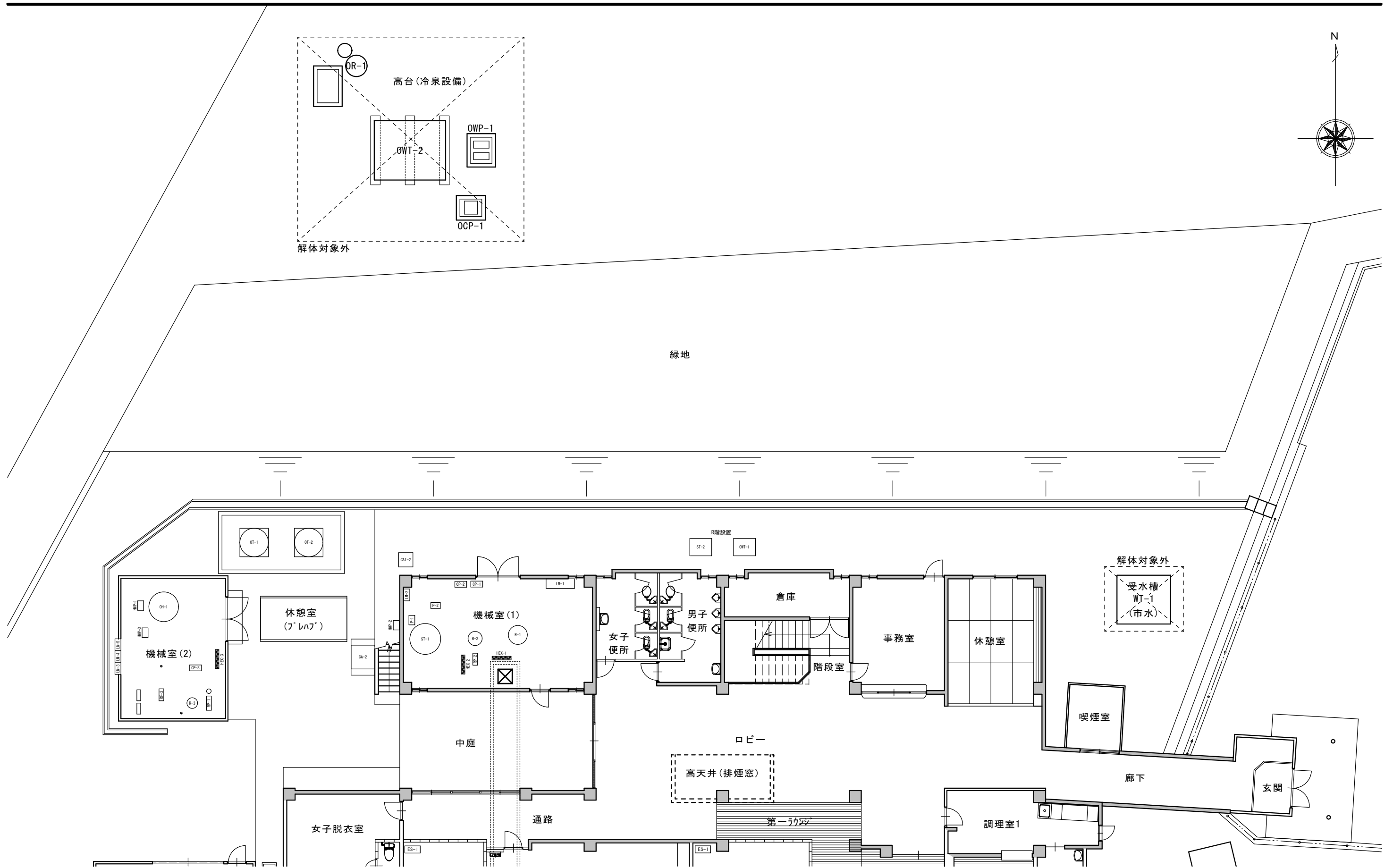
チツボライ-室

チツボライ


大塚クリティカル所有既存のまま残す



工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	M01	年月	2025.05.31	株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 1級建築士 第303444号 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4 TEL 0883 35 7377/FAX 0883 35 7366
図名	現況浴場設備機器位置図(屋内)	縮尺	1/100	検印		



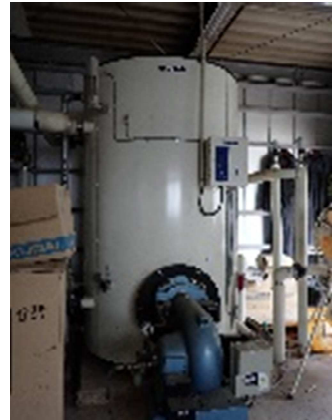
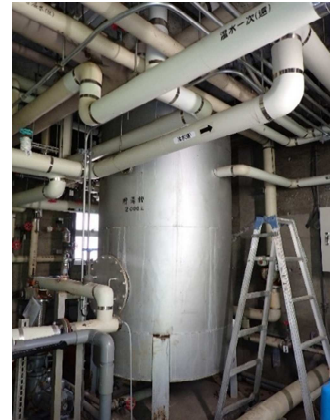
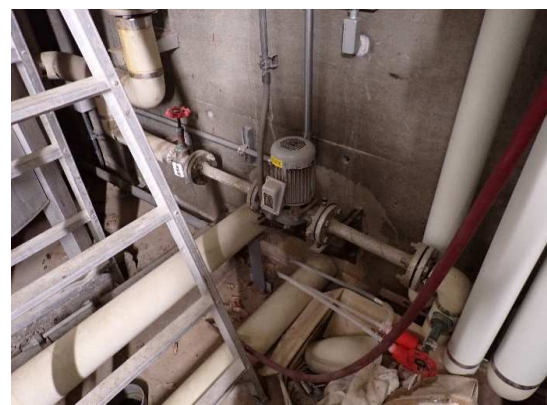




現況 浴場設備機器位置図(屋外) 1/150

		工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	M02	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 1級建築士 第303444号 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4 TEL 0883 35 7377/FAX 0883 35 7366
		図名	現況浴場設備機器位置図(屋外)	縮尺	1/150	検印		

● 土柱休養村センター 阿波 土柱の湯 温泉給水・給湯設備機器一覧表

分類	記号	機器名称	仕様	体積 (m3)	品番	製造所	台数	設置年	設置場所	解体	備考改修歴等
給湯	OH-1	温水ヒーター	定格出力 698kw 無圧缶式 A重油焚 2回路 伝熱面積 14.61㎡ 缶容量 955L 標準付属品共	1.0	BH-L160	巴商会	1	平成12年 (2000年)	機械室(2)	対象	平成23年 清掃・部品交換
	ST-1	貯湯タンク	容量2,000L・SUS316L×4t・約φ1,100×1,800(胴高) マンホール 各孔 付属品共	2.0		不明	1	平成2年 (1990年)	機械室(1)	対象	平成23年 内部清掃
	ST-2	給湯用シスタク (市水高架タンク)	容量2,000L・SUS304×3t 架台1,500H ホールトップ式50A共	2.0		不明	1	平成2年 (1990年)	建物屋上	対象	
	P-1	給湯一次ポンプ	ライン型ポンプ FC 32φ×110L/min×12m 「温水ヒーター → 貯湯タンク」	0.1	PE2-326-0.4T	川本製作所	1	平成23年 (2011年)	機械室(1)	対象	平成23年改修
	P-2	給湯二次ポンプ	ライン型ポンプ FC 50φ×400L/min×12m 「浴室(蛇口シャワー)」	0.1	PE-506-2.2	川本製作所	1	平成23年 (2011年)	機械室(1)	対象	平成23年改修
	OT-1	オイルタンク	鋼製1,850L・地上 φ1.20m	1.9		不明	1	不明	屋外	対象	
	OT-2	オイルタンク	鋼製1,850L・地上 φ1.20m	1.9		不明	1	不明	屋外	対象	
	LM-1	給湯・ボイラー 制御盤	鋼製・W1400×H1850×D350 自立型 (当初設置の複合制御盤となっている。)	0.9			1	平成2年 (1990年)	機械室(1)	対象	







【 機器写真 】

<p>OH-1 : 温水ヒーター</p> 	<p>ST-1 : 貯湯タンク</p> 	<p>ST-2 : 給湯用シスタク(市水高架タンク)</p> 	<p>P-1 : 給湯一次ポンプ</p> 
<p>P-2 : 給湯二次ポンプ</p> 	<p>OT-1 : オイルタンク</p> 	<p>OT-2 : オイルタンク</p> 	<p>LM-1 : 給湯・ボイラー制御盤</p> 

● 土柱休養村センター 阿波 土柱の湯 温泉給水・給湯設備機器一覧表

分類	記号	機器名称	仕様	体積 (m3)	品番	製造所	台数	設置年	設置場所	解体	備考改修歴等
一般浴槽	R-1	一般浴槽濾過機	処理能力 ~40m3/h 珪砂式手動逆洗型 本体SS400 手動切替5方弁 80A	1.0	TRB-4	四国ツルカメ	1	平成2年 (1990年)	機械室(1)	対象	平成23年 濾過材のみ交換 濾過装置製造年 平成2年2月 令和3年 ろ材交換
	RP-1	一般浴槽循環・濾過ポンプ	自吸タービンポンプ 80φ×900L/min×14m 3.7kw 除毛器共「一般浴槽循環」	0.1	GS3-806CE3.7	川本製作所	1	平成23年 (2011年)	機械室(2)	対象	平成23年改修
	HEX-1	一般浴槽熱交換機	多管式SUS304 交換熱量380,000Kcal/h 温調3方弁共	0.1		不明	1	平成2年 (1990年)	機械室(1)	対象	
	HWP-1	一般浴槽熱交換循環ポンプ	ライン型ポンプ FC 65φ×750L/min×12m 「温水ヒーター → 一般浴槽熱交換器 → 木材チップボイラー熱交換機 → 温水ヒーター」循環	0.1	PE-656-2.2	川本製作所	1	平成23年 (2011年)	機械室(2)	対象	平成23年改修
	CP-1	一般浴槽塩素減菌装置	ポンプ ~14.5cc/min×0.98Mpa 間欠タイマー運転機能付 × 2台 薬注入ユニット タンク容量 50L 付属品共	0.1		夕ミナ	1	平成2年 (1990年)	機械室(1)	対象	
	LM-1	一般浴槽濾過制御盤	鋼製・W1400×H1850×D350 自立型 (当初設置の複合制御盤となっている。)	-			1	平成2年 (1990年)	機械室(1)	対象	

【 機器写真 】

<p>R-1 : 一般浴槽濾過機</p> 	<p>RP-1 : 一般浴槽循環・濾過ポンプ</p> 	<p>HEX-1 : 一般浴槽熱交換機</p> 	<p>HWP-1 : 一般浴槽熱交換循環ポンプ</p> 
<p>CP-1 : 一般浴槽塩素減菌装置</p> 	<p>LM-1 : 一般浴槽濾過制御盤</p> 		

● 土柱休養村センター 阿波 土柱の湯 温泉給水・給湯設備機器一覧表

分類	記号	機器名称	仕様	体積 (m3)	品番	製造所	台数	設置年	設置場所	解体	備考改修歴等
水 風 呂	R-2	水風呂濾過機	処理能力 ~18m3/h 珪砂式手動逆洗型 本体SS400 手動切替5方弁 50A	0.2	TRBF-2 から改修	四国ツルカメ から改修	1	不明	機械室(1)	対象	初機は平成2年設置その後改修、平成 23年濾過材交換
	RP-2	水風呂循環 ・濾過ポンプ	自吸タービンポンプ 50φ×360L/min×16.2m 1.5kw 除毛器共 「水風呂浴槽循環」	0.1	GS3-506CE1.5	川本製作所	1	平成23年 (2011年)	機械室(1)	対象	平成23年改修
	HEX-2	水風呂熱交換機	交換熱量99,000Kcal/h 温調3方弁共	0.1		不明	1	平成27年頃 (2015年)	機械室(1)	対象	
	HWP-2	水風呂熱交換 循環ポンプ	ライン型ポンプ FC 25φ×90L/min×14.5m 「チラー → 水風呂熱交換器 → クッションタンク → チラー」循環	0.1	PSS2-256-0.4T	川本製作所	1	平成27年頃 (2015年)	機械室(1)	対象	
	CA-2	空気熱源 ヒートポンプチラー	空冷ヒートポンプチラー(標準品) 冷却能力 19.0Kw/60Hz 冷却水量 54L/min	1.5	UWAP190A(8HP)	ダイキン	1	平成27年頃 (2015年)	機械室(1)	対象	
	CAT-2	チラークッションタンク	FRP製 100L 高架架台共	0.1			1	平成27年頃 (2015年)	機械室(1)	対象	
	CP-2	水風呂塩素 減菌装置	ポンプ 30cc/min×1.0Mpa 間欠タイマー運転機能付 薬注入ユニット タンク容量 30L 付属品共	0.1		タミナ	1	平成27年頃 (2015年)	機械室(1)	対象	
	LM-2	水風呂 濾過制御盤 (チラー制御盤)	鋼製・W500×H600×D250	0.1			1	平成27年頃 (2015年)	機械室(1)	対象	

【 機器写真 】

<p>R-2 : 水風呂濾過機</p> 	<p>RP-2 : 水風呂循環・濾過ポンプ</p> 	<p>HEX-2 : 水風呂熱交換機</p> 	<p>HWP-2 : 水風呂熱交換循環ポンプ</p> 
<p>CA-2 : 空気熱源ヒートポンプチラー</p> 	<p>CAT-2 : チラークッションタンク</p> 	<p>CP-2 : 水風呂塩素減菌装置</p> 	<p>LM-2 : 水風呂濾過制御盤(チラー制御盤)</p> 

● 土柱休養村センター 阿波 土柱の湯 温泉給水・給湯設備機器一覧表

分類	記号	機器名称	仕様	体積 (m3)	品番	製造所	台数	設置年	設置場所	解体	備考改修歴等
露天風呂	R-3	露天風呂濾過機	処理能力 ~9m3/h 珪砂式手動逆洗型 本体SS400 手動切替5方弁 40A	1.0	TRBF-1	四国ツルカメ	1	平成12年 (2000年)	機械室(2)	対象	平成23年 濾過材のみ交換 令和3年 ろ材交換
	RP-3	露天風呂循環・濾過ポンプ	自吸タービンポンプ 40φ×220L/min×22m 1.5kw 除毛器共「露天風呂浴槽循環」	0.1	GS3-406CE1.5	川本製作所	1	平成12年 (2000年)	機械室(2)	対象	
	HEX-3	露天風呂熱交換機	多管式SUS304 交換熱量99,000Kcal/h 温調3方弁共 一次側70℃~55℃ 110L/min・二次側31℃~42℃ 110L/min	0.1		不明	1	平成12年 (2000年)	機械室(2)	対象	
	HWP-3	露天風呂熱交換循環ポンプ	ライン型ポンプ FC 32φ×110L/min×12m 「温水ヒーター → 露天風呂熱交換器 → 木材チップボイラー熱交換機 → 温水ヒーター」循環	0.1	PE2-326-0.4T	川本製作所	1	平成23年 (2011年)	機械室(2)	対象	平成23年改修
	CP-3	露天風呂塩素減菌装置	ポンプ 30cc/min×1.0Mpa 間欠タイマー運転機能付 薬注入ユニット タンク容量 30L 付属品共	0.1		タジマ	1	不明	機械室(2)	対象	平成23年以降に改修されており設置年不明
	LM-3	露天風呂濾過制御盤	鋼製・W600×H900×D250	0.1			1	平成12年 (2000年)	機械室(2)	対象	

【 機器写真 】

R-3 : 露天風呂濾過機



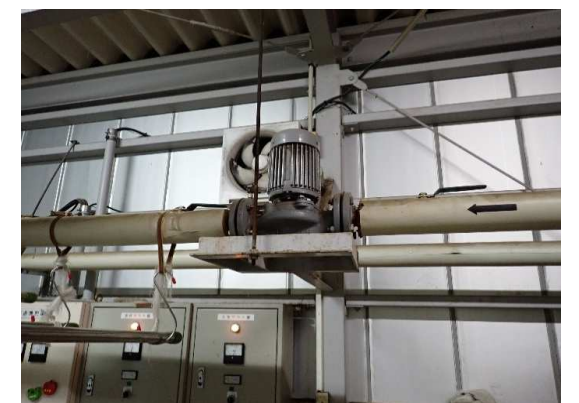
RP-3 : 露天風呂循環・濾過ポンプ



HEX-3 : 露天風呂熱交換機



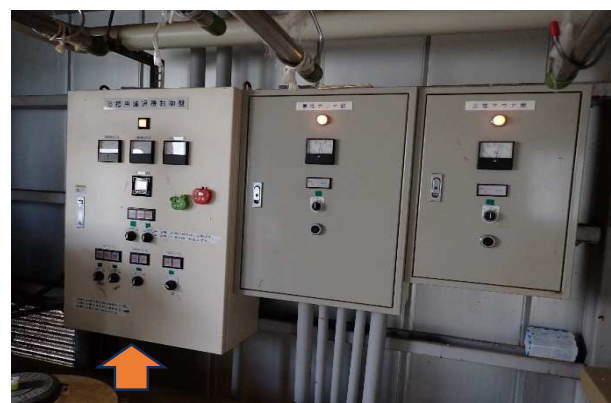
HWP-3 : 露天風呂熱交換循環ポンプ



CP-3 : 露天風呂塩素減菌装置







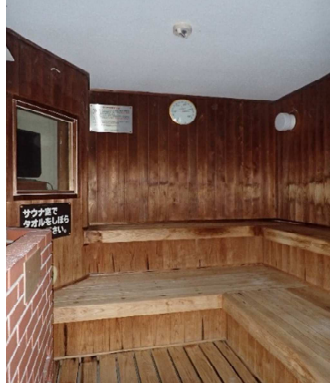


LM-3 : 露天風呂濾過制御盤



● 土柱休養村センター 阿波 土柱の湯 温泉給水・給湯設備機器一覧表

分類	記号	機器名称	仕様	体積 (m3)	品番	製造所	台数	設置年	設置場所	解体	備考改修歴等
サウナ	ES-1	電気サウナ-装置	サウナストーブ25Kw×1台(男性用) 15kw×1台(女性用) 付属品・耐熱形センサー×2(カバー付) 寸法750W×520D×860H・490W×510D×860H・香花石×2・温度計×2・砂時計×2	-			1	平成12年 (2000年)	サウナ	対象	
	LM-4	男子サウナ制御盤	鋼製・W500×H600×D200	-			1	平成12年 (2000年)	機械室(2)	対象	
	LM-5	女子サウナ制御盤	鋼製・W400×H600×D200	-			1	平成12年 (2000年)	機械室(2)	対象	
	-	男子サウナ内装改修	面積 5.005×3.050=15.26㎡ 既存部全撤去のうえ全面改修 建具・窓・耐熱レンガ共改修	-			-	平成23年 (2011年)	男子サウナ	対象	平成23年にカバー工法にて改修
	-	女子サウナ内装改修	面積 3.500×3.050=10.67㎡ 既存部全撤去のうえ全面改修 建具・窓・耐熱レンガ共改修	-			-	平成23年 (2011年)	女子サウナ	対象	平成23年にカバー工法にて改修
気泡装置	B-1	気泡装置	40φ×0.9m3/min×0.029Mpa 気泡装置・サイレンサー共	0.1			2	平成2年 (1990年)	浴槽内 ポンプ屋外	対象	
	LM-1	気泡装置制御盤	鋼製・W1400×H1850×D350 自立型 (当初設置の複合制御盤となっている。)	0.1			1	平成2年 (1990年)	機械室(1)	対象	

【 機器写真 】

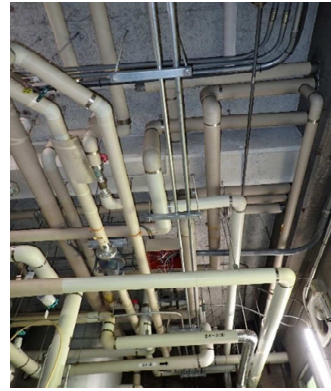
<p>ES-1 : 電気サウナ-装置</p> 	<p>LM-4 : 男子サウナ制御盤</p> 	<p>LM-5 : 女子サウナ制御盤</p> 	<p>- : 男子サウナ内装改修</p> 
<p>- : 女子サウナ内装改修</p> 	<p>B-1 : 気泡装置</p> 	<p>LM-1 : 気泡装置制御盤</p> 	

● 土柱休養村センター 阿波 土柱の湯 温泉給水・給湯設備機器一覧表

分類	記号	機器名称	仕様	体積 (m3)	品番	製造所	台数	設置年	設置場所	解体	備考改修歴等
配管	-	配管類	給水管:HIVP(水道用耐衝撃性硬質塩化ビニール管) 給湯管:C-VA(給湯用硬質塩化ビニールライニング鋼管)	-			-	平成2年 平成23年		解体	
	-	バルブ類	電磁弁・バルブ・逆止弁・ストレーナー	-			-	平成2年 平成23年		解体	
給水	WT-1	受水槽付揚水 ポンプユニット	FRP製パネル 容量5.0m3 <span style="background-color: yellow; border: 1px solid red; padding: 2px;">上水道の引き込みを新たに実施する場合は解体可</span>					平成23年 (2011年)	屋外(地上)	対象外	

【 機器写真 】

- : 配管類



- : バルブ類








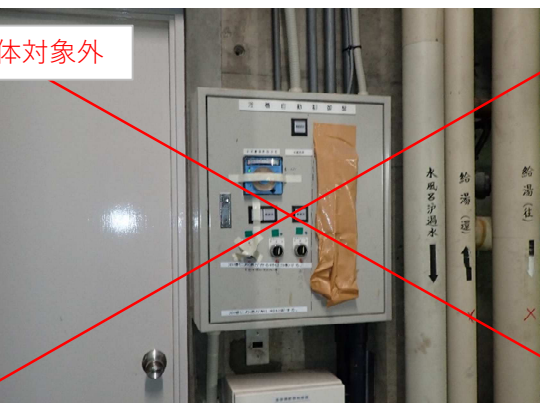
WT-1 : 受水槽付揚水ポンプユニット



● 土柱休養村センター 阿波 土柱の湯 温泉給水・給湯設備機器一覧表

分類	記号	機器名称	仕様	体積 (m3)	品番	製造所	台数	設置年	設置場所	解体	備考改修歴等	
温泉 水	OWT-1	冷泉水タンク	FRP製パネル ポールタップ共 容量5.0m3	5.0			1	不明 平成2年以前	建物屋上	対象		
	OWT-2	冷泉水貯留タンク	FRP製パネルタンク単板式 225,000L(22.5t) 2.5×3.0×3.0H 電極共			積水工業	1	平成2年 (1990年)	屋外(山)	対象外		
	OWP-1	冷泉水送水ポンプ	自吸渦巻ポンプ 65φ×560L/min×10m 1.5kw 「屋上(OWT-1)送」				1	平成2年	屋外(山)	対象外		
	既存のまま残す											
	OCP-1	冷泉水塩素減菌装置	ポンプ 30cc/min×1.0Mpa 間欠タイマー運転機能付 薬注入ユニット タンク容量 100L 付属品共			タミナ	1	不明	屋外(山)	対象外	改修されており設置年不明	
	OR-1	冷泉水濾過装置	自動サイフォンフィルター 型番1型 処理量 40m3/日 製作番号 90-01-712			神鋼ハンテック	1	平成2年 (1990年)	屋外(山)	対象外		
LM-6	給水制御盤	上記冷泉水設備を継続利用する場合は、移設が必要。					1	平成2年 (1990年)	機械室(1)	対象外		

【 機器写真 】

<p>OWT-1 : 冷泉水タンク</p> 	<p>OWT-2 : 冷泉水貯留タンク</p>  <p>解体対象外</p>	<p>OWP-1 : 冷泉水送水ポンプ</p>  <p>解体対象外</p>	<p>OCP-1 : 冷泉水塩素減菌装置</p>  <p>解体対象外</p>
<p>OR-1 : 冷泉水濾過装置</p>  <p>解体対象外</p>	<p>LM-6 : 給水制御盤</p>  <p>解体対象外</p>		



土柱休養村センター浄化槽改修工事

	温泉棟	食堂棟	流廊下	機械室	駐車場トイレ	合計
1階	539.82 m <sup>2</sup>	485.00 m <sup>2</sup>	60.91 m <sup>2</sup>	27.00 m <sup>2</sup>	12.25 m <sup>2</sup>	1104.98 m <sup>2</sup>
2階	183.79 m <sup>2</sup>	532.00 m <sup>2</sup>				715.79 m <sup>2</sup>
合計	723.61 m <sup>2</sup>	997.00 m <sup>2</sup>	60.91 m <sup>2</sup>	27.00 m <sup>2</sup>	12.25 m <sup>2</sup>	1820.77 m <sup>2</sup>

\*算定除外部分  
 1F・流廊下 (60.91m<sup>2</sup>)、食堂棟機械室 (30m<sup>2</sup>)  
 2F・食堂棟階段部分 (72m<sup>2</sup>)、温泉棟階段部分 (17.28m<sup>2</sup>)  
 合計 180.19m<sup>2</sup>

(算定床面積) - 食堂棟1Fトイレ (8×8=64m<sup>2</sup>) は按分扱いとする。  
 ・食堂棟集会所扱い部分 (面積表1F、0-120m<sup>2</sup>+13.5m<sup>2</sup>+4Mの一部 (8×15=90m<sup>2</sup>)-36m<sup>2</sup>=187.5m<sup>2</sup>)  
 + (面積表2F、E-502m<sup>2</sup>+F-19.5m<sup>2</sup>+G-10.5m<sup>2</sup>-72m<sup>2</sup>=460m<sup>2</sup>) =647.5m<sup>2</sup>  
 ( (647.5m<sup>2</sup>+859m<sup>2</sup>) × 36m<sup>2</sup> = 27,136m<sup>2</sup> ) +647.5m<sup>2</sup>=674,636m<sup>2</sup>  
 ・食堂棟レストラン扱い部分 (機械室-6×5=30m<sup>2</sup>は除外する。)  
 面積表1F、(M-265.5m<sup>2</sup>-90m<sup>2</sup>) + (L-66m<sup>2</sup>-30m<sup>2</sup>) =211.5m<sup>2</sup>  
 ( (211.5m<sup>2</sup>+859m<sup>2</sup>) × 36m<sup>2</sup> = 8,864m<sup>2</sup> ) +211.5m<sup>2</sup>=220,364m<sup>2</sup>  
 ・温泉棟1Fは公共浴場扱いとする。(屋外機械室含む)  
 539.82m<sup>2</sup>+27m<sup>2</sup>=566.82m<sup>2</sup>  
 ・温泉棟2Fは旅館扱いとする。(階段部分-5.4×3.2=17.28m<sup>2</sup>は除外する。)(結婚式場・宴会場なし)  
 183.79m<sup>2</sup>+17.28m<sup>2</sup>=166.51m<sup>2</sup>

・集会所・レストラン・公共浴場及び旅館の面積に駐車場トイレ (12.25m<sup>2</sup>) を面積按分で足し込む。  
 ・食堂棟集会所扱い部分 - ( (674,636m<sup>2</sup>+1628,33m<sup>2</sup>) × (12.25m<sup>2</sup>=5,075m<sup>2</sup>) ) +674,636m<sup>2</sup>=679,711m<sup>2</sup>  
 ・食堂棟レストラン扱い部分 - ( (220,364m<sup>2</sup>+1628,33m<sup>2</sup>) × (12.25m<sup>2</sup>=1,658m<sup>2</sup>) ) +220,364m<sup>2</sup>=222,022m<sup>2</sup>  
 ・温泉棟公共浴場扱い部分 - ( (566,82m<sup>2</sup>+1628,33m<sup>2</sup>) × (12.25m<sup>2</sup>=4,264m<sup>2</sup>) ) +566,82m<sup>2</sup>=571,084m<sup>2</sup>  
 ・温泉棟旅館扱い部分 - ( (166,51m<sup>2</sup>+1628,33m<sup>2</sup>) × (12.25m<sup>2</sup>=1,253m<sup>2</sup>) ) +166,51m<sup>2</sup>=167,763m<sup>2</sup>

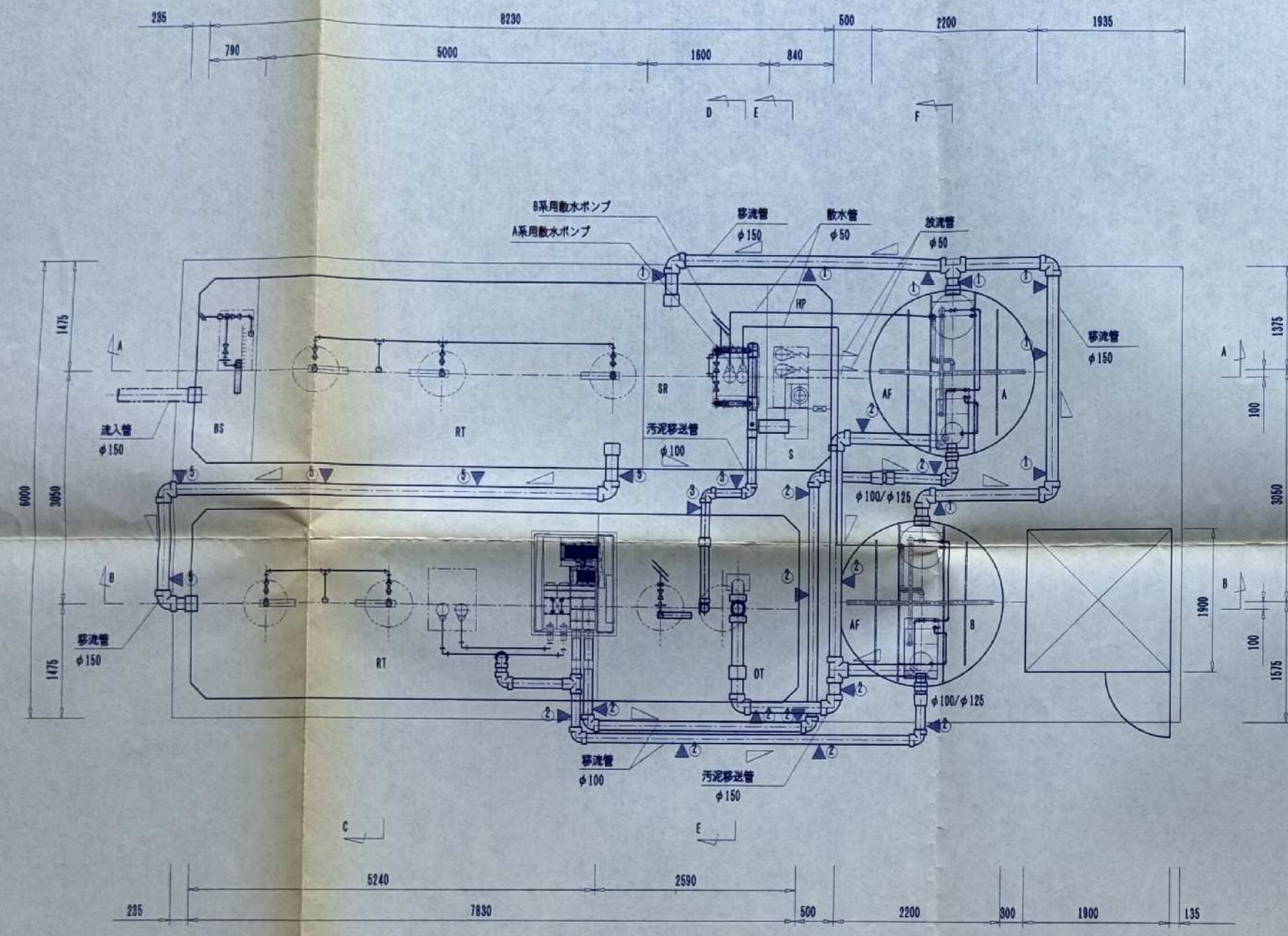
・食堂棟集会所扱い部分-679,711m<sup>2</sup>×0.08人/m<sup>2</sup>=54.4人  
 ・食堂棟レストラン扱い部分-222,022m<sup>2</sup>×0.72人/m<sup>2</sup>=159.9人  
 ・温泉棟公共浴場扱い部分-571,084m<sup>2</sup>×0.17人/m<sup>2</sup>=97.1人  
 ・温泉棟旅館扱い部分-167,763m<sup>2</sup>×0.075人/m<sup>2</sup>=12.6人  
 54.4人+159.9人+97.1人+12.6人=324人

故に、330人槽とする。

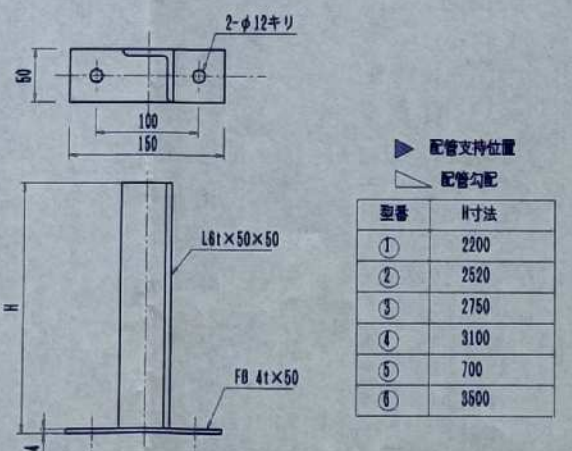
(汚水量算定)  
 ・食堂棟集会所扱い部分-679,711m<sup>2</sup>×0.016m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>・日=10.88m<sup>3</sup>/日 (150ppm・8Hr)  
 ・食堂棟レストラン扱い部分-222,022m<sup>2</sup>×0.13m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>・日=28.86m<sup>3</sup>/日 (220ppm・8Hr)  
 ・温泉棟公共浴場扱い部分-571,084m<sup>2</sup>×0.033m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>・日=18.85m<sup>3</sup>/日 (50ppm・12Hr)  
 ・温泉棟旅館扱い部分-167,763m<sup>2</sup>×0.03m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>・日=5.03m<sup>3</sup>/日 (100ppm・10Hr)  
 10.88m<sup>3</sup>/日+28.86m<sup>3</sup>/日+18.85m<sup>3</sup>/日+5.03m<sup>3</sup>/日=63.62m<sup>3</sup>/日

故に、64.35m<sup>3</sup>/日とする。

流入800 200ppm 放流800 20ppm

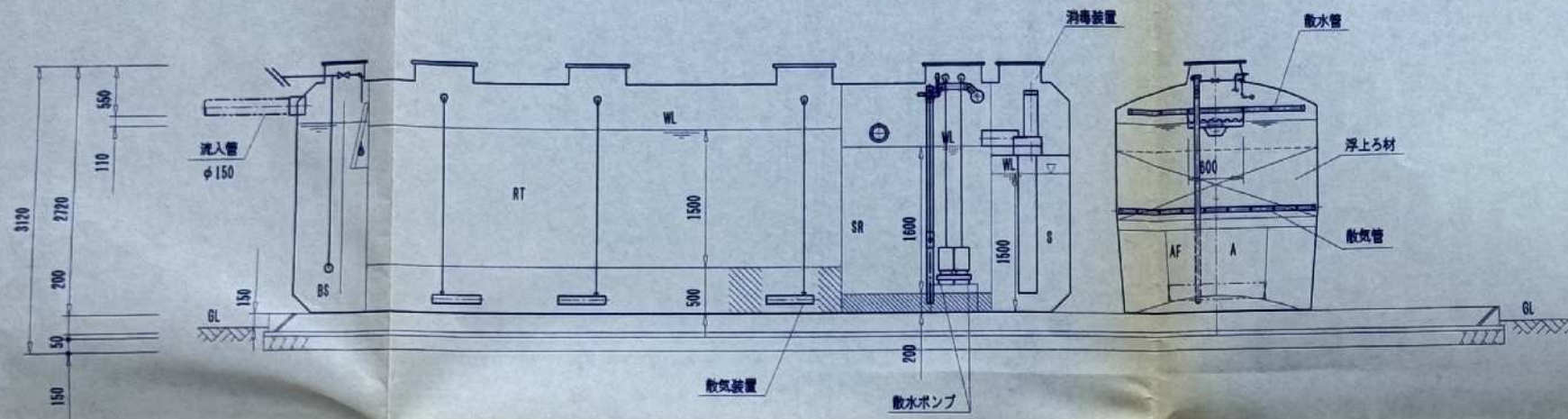


槽内部平面図 1:50

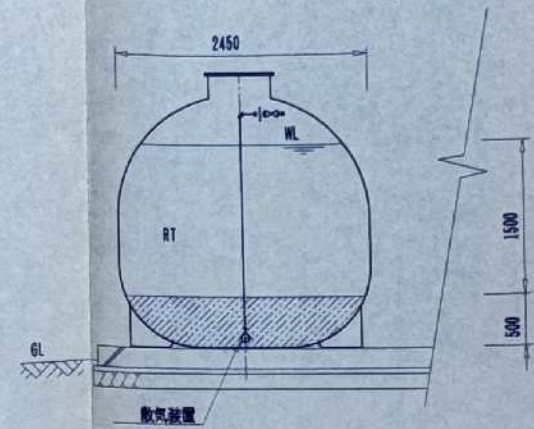


注) サビ止め塗装の事  
 配管支持金具 1:10  
 \*配管支持金具は、2000mm程度に設置する事。

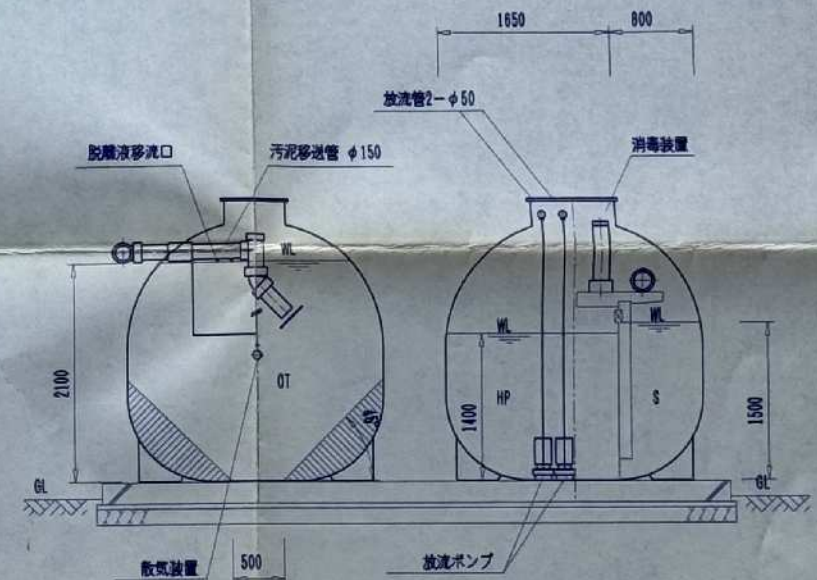
現況 浄化槽設備図(2)



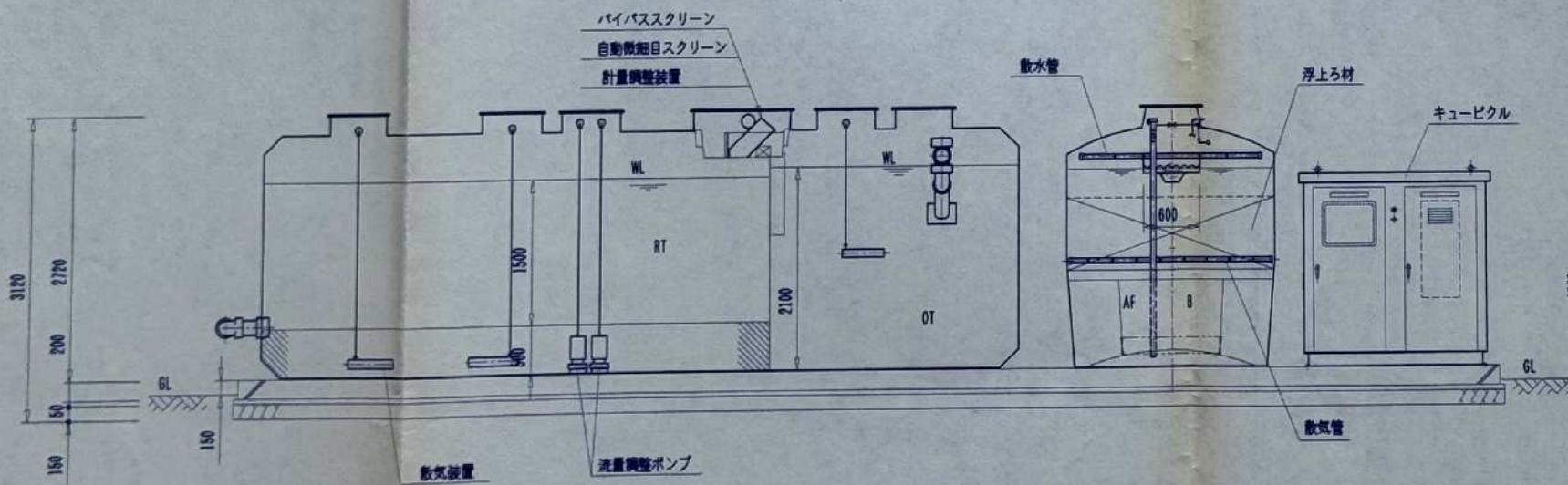
A-A 断面図 1 : 50



C-C 断面図 1 : 50



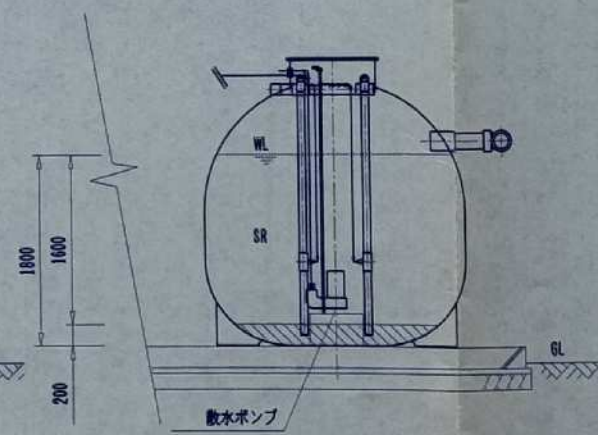
E-E 断面図 1 : 50



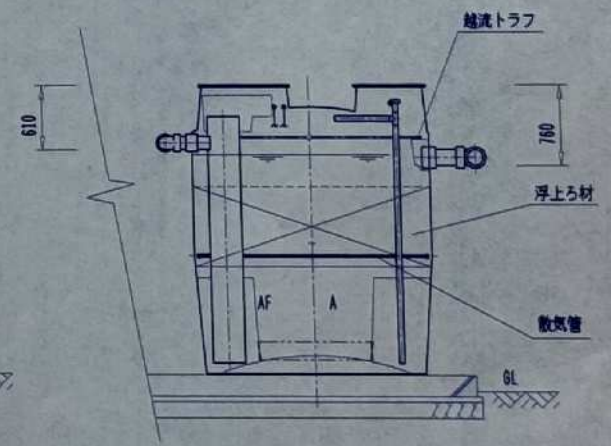
B-B 断面図 1 : 50

注) 浄化槽基礎工事は建築工事とする。

現況 浄化槽設備図(3)



D-D 断面図 1 : 50



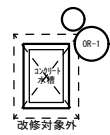
F-F 断面図 1 : 50


工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	M12	年月	2025.05.31
図名	浄化槽設備図(3)	縮尺	NON	検印	

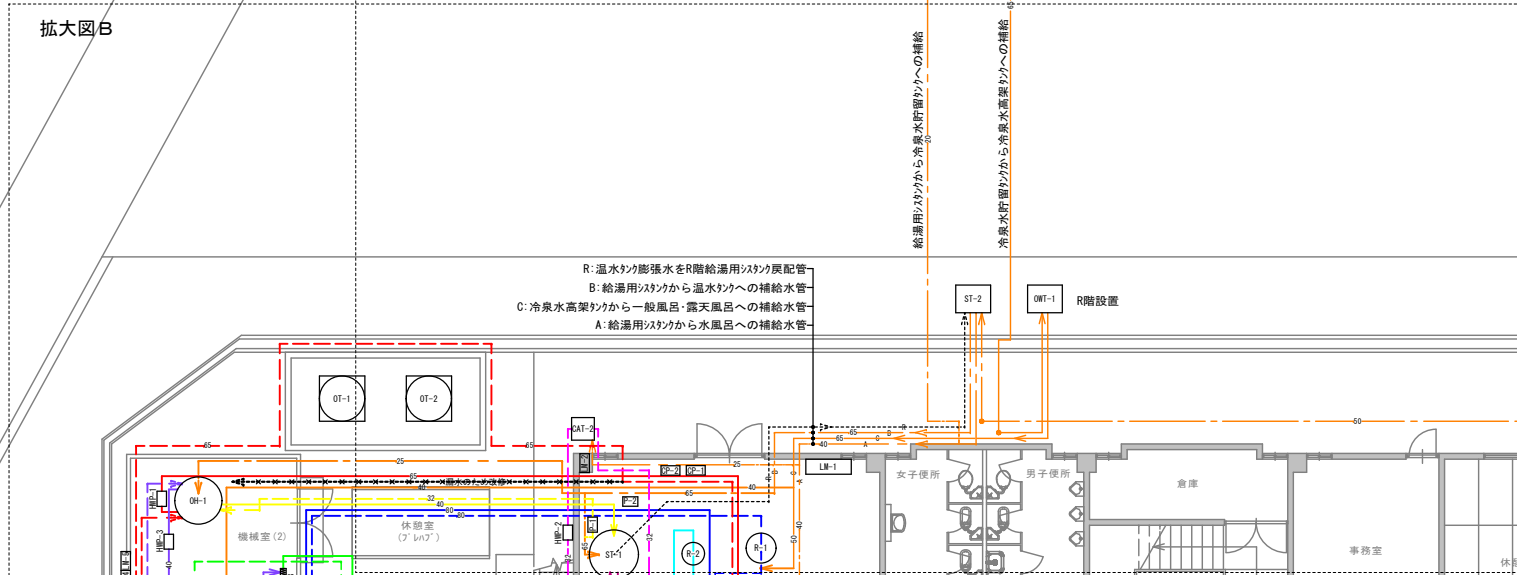
株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4	1級建築士 第 30344号
	TEL 0883 35 7377
	FAX 0883 35 7366



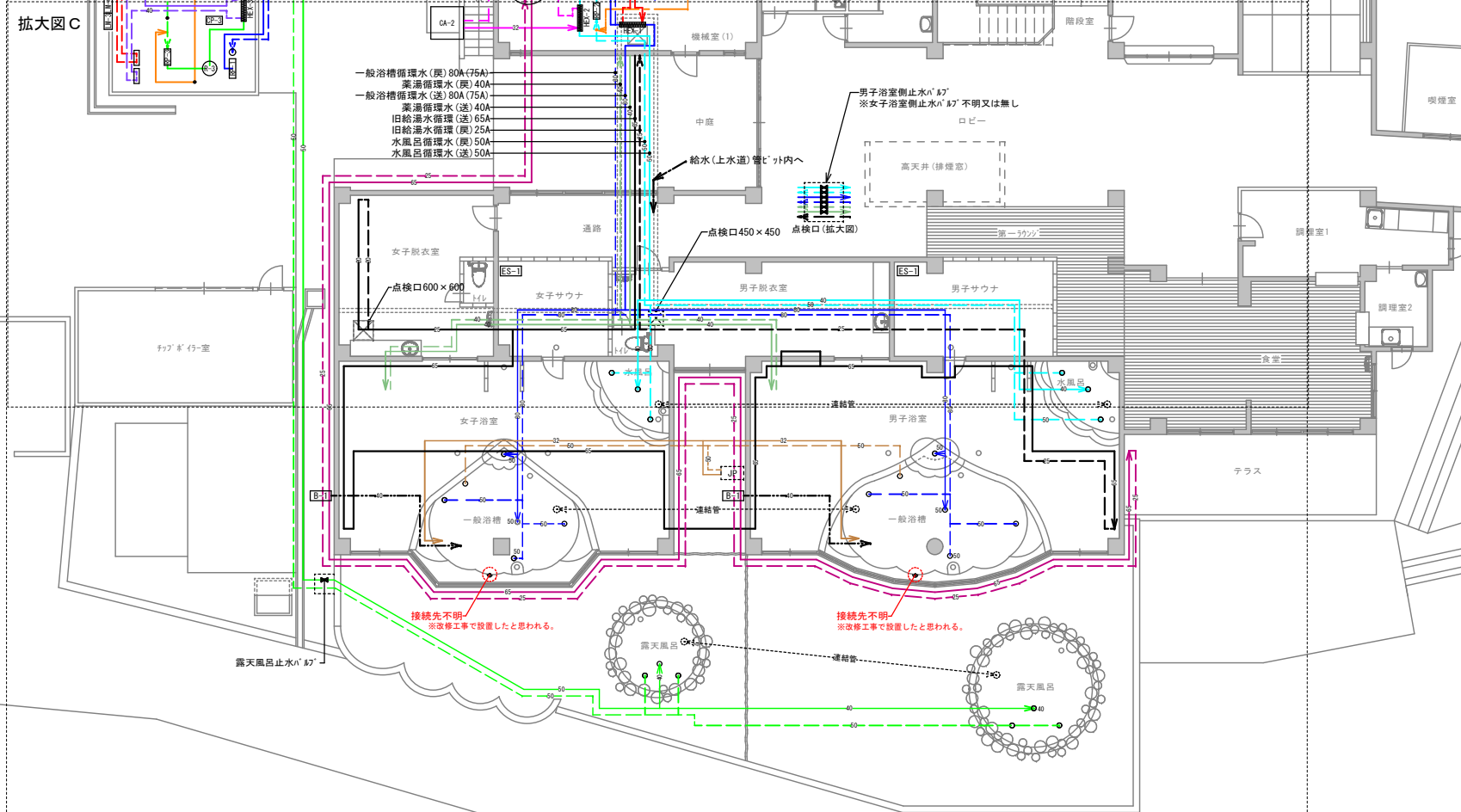
拡大図A



拡大図B



拡大図C

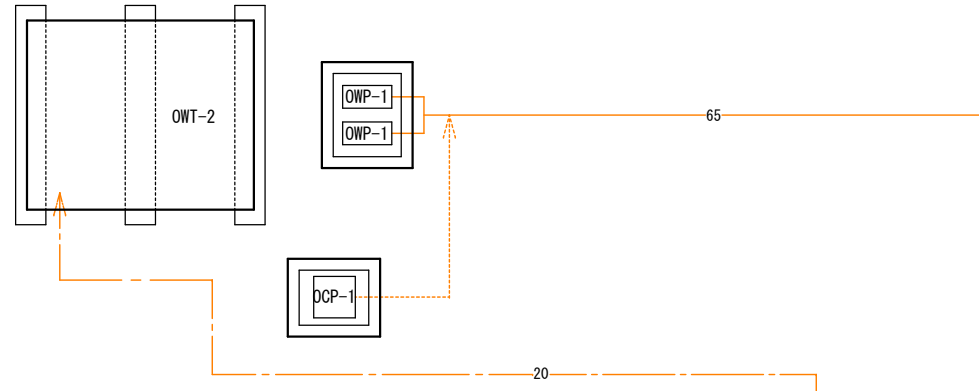
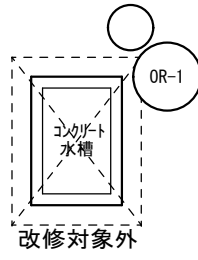


番号	経路名称	経路名称	径	材料名称	管記号	備考	工事
①	上水(市水)	水風呂給湯	25 40 65	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	H1VP		改修
②	温泉水(山水)	一般浴槽 露天風呂	50 40	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	H1VP		改修
③	一般浴槽循環水(送)	一般浴槽循環水(戻)	80 80	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP		改修
④	水風呂循環水(送)	水風呂循環水(戻)	50 50	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	H1VP	ビッド内	改修
-	露天風呂循環水(送)	露天風呂循環水(戻)	50 50	給湯用硬質塩化ビニル管 ※管端防食継手	C-VA (HTLP)		改修対象外
⑤	熱交換循環(一般浴槽)温水(送)	熱交換循環(一般浴槽)温水(戻)	65 65	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP		改修
⑥	熱交換循環(水風呂)冷水(送)	熱交換循環(水風呂)冷水(戻)	32 32	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP		改修
⑦	熱交換循環(露天)温水(送)	熱交換循環(露天)温水(戻)	40 40	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP		改修
⑧	温水一次側(送)	温水一次側(戻)	40 32	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP		改修
⑫	兼用風呂循環水(送)	兼用風呂循環水(戻)	40 40	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	現未使用	撤去のみ
⑫	ジェット管(送)	ジェット管(戻)	50 50	配管用皮素鋼管(白)	SGP	現未使用	撤去のみ
⑩	アロ管(送)	アロ管(戻)	40 40	配管用皮素鋼管(白)	SGP		改修
⑫	旧給湯循環(送)	旧給湯循環(戻)	65 25	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	現未使用	撤去のみ
⑬	給湯循環(送)	給湯循環(戻)	65 25	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP		改修対象外

⑪は、排水配管「排水経路参照」  
注)埋設配管については、塩化ビニル管を使用している箇所もあるため、実際に使用されている配管材料は不明である。

現況 配管経路図(給水) S=100

拡大図 A

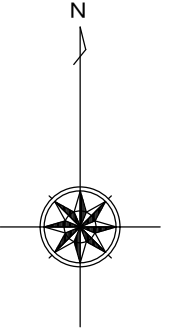


給湯用シタンクから冷泉水貯留タンクへの補給

冷泉水貯留タンクから冷泉水高架タンクへの補給

番号	経路名称	経路名称	径	材料名称	管記号	備考
①	上水(市水)	水風呂 給湯	25 40 65	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP	
②	温泉水(山水)	一般浴槽 露天風呂	50 40	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP	
③	一般浴槽循環水(送)	一般浴槽循環水(戻)	80 80	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	
④	水風呂循環水(送)	水風呂循環水(戻)	50 50	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP	ビッド内
-	露天風呂循環水(送)	露天風呂循環水(戻)	50 50	給湯用硬質塩化ビニル管 ※管端防食継手	C-VA (HTLP)	
⑤	熱交換循環(一般浴槽)温水(送)	熱交換循環(一般浴槽)温水(戻)	65 65	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	
⑥	熱交換循環(水風呂)冷水(送)	熱交換循環(水風呂)冷水(戻)	32 32	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	
⑦	熱交換循環(露天)温水(送)	熱交換循環(露天)温水(戻)	40 40	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	
⑧	温水一次側(送)	温水一次側(戻)	40 32	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	
⑫	薬用風呂循環水(送)	薬用風呂循環水(戻)	40 40	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	現未使用
⑫	ジェット管(送)	ジェット管(戻)	50 50	配管用炭素鋼管(白)	SGP	現未使用
⑩	ブロー管(送)		40	配管用炭素鋼管(白)	SGP	
⑫	旧給湯循環(送)	旧給湯循環(戻)	65 25	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	現未使用
⑬	給湯循環(送)	給湯循環(戻)	65 25	耐熱性硬質塩化ビニル管	HTLP	

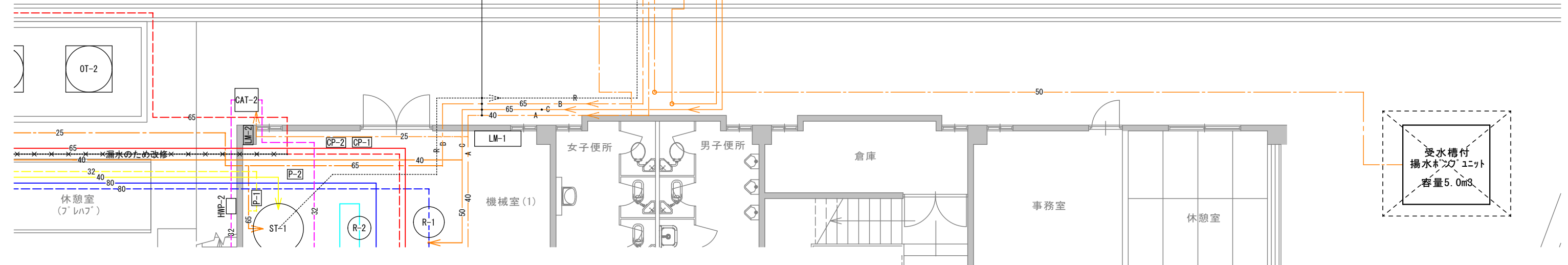
⑪ は、排水配管「排水経路図参照」  
注) 埋設配管については、塩化ビニル管を使用している箇所もあるため、実際に使用されているの配管材料は不明である。



現況 配管経路図(給水)【拡大図 A】 1/100

R: 温水タンク膨張水をR階給湯用シタンク戻配管  
B: 給湯用シタンクから温水タンクへの補給水管  
C: 冷泉水高架タンクから一般風呂・露天風呂への補給水管  
A: 給湯用シタンクから水風呂への補給水管

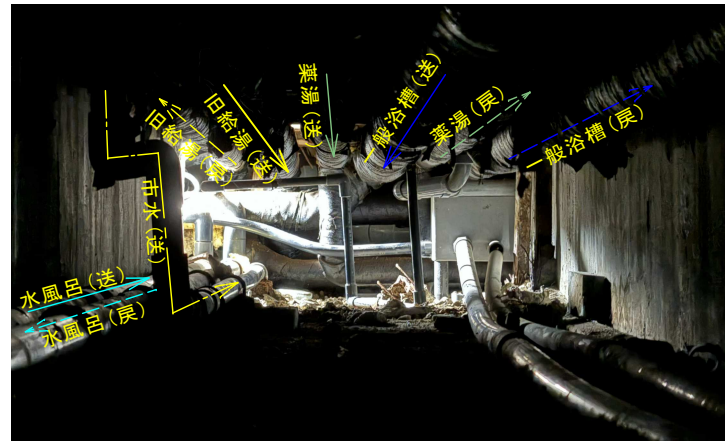
ST-2 OWT-1 R階設置



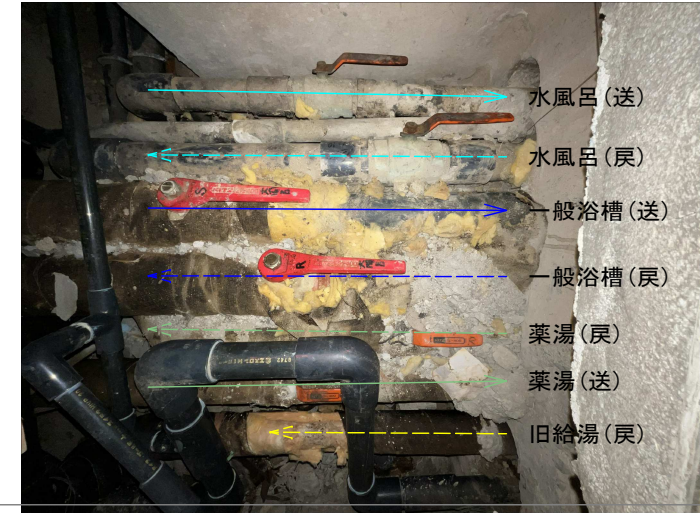
拡大図B



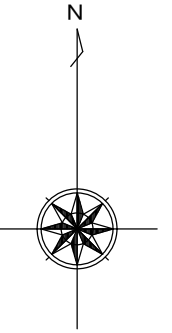
写真①



写真②



写真③

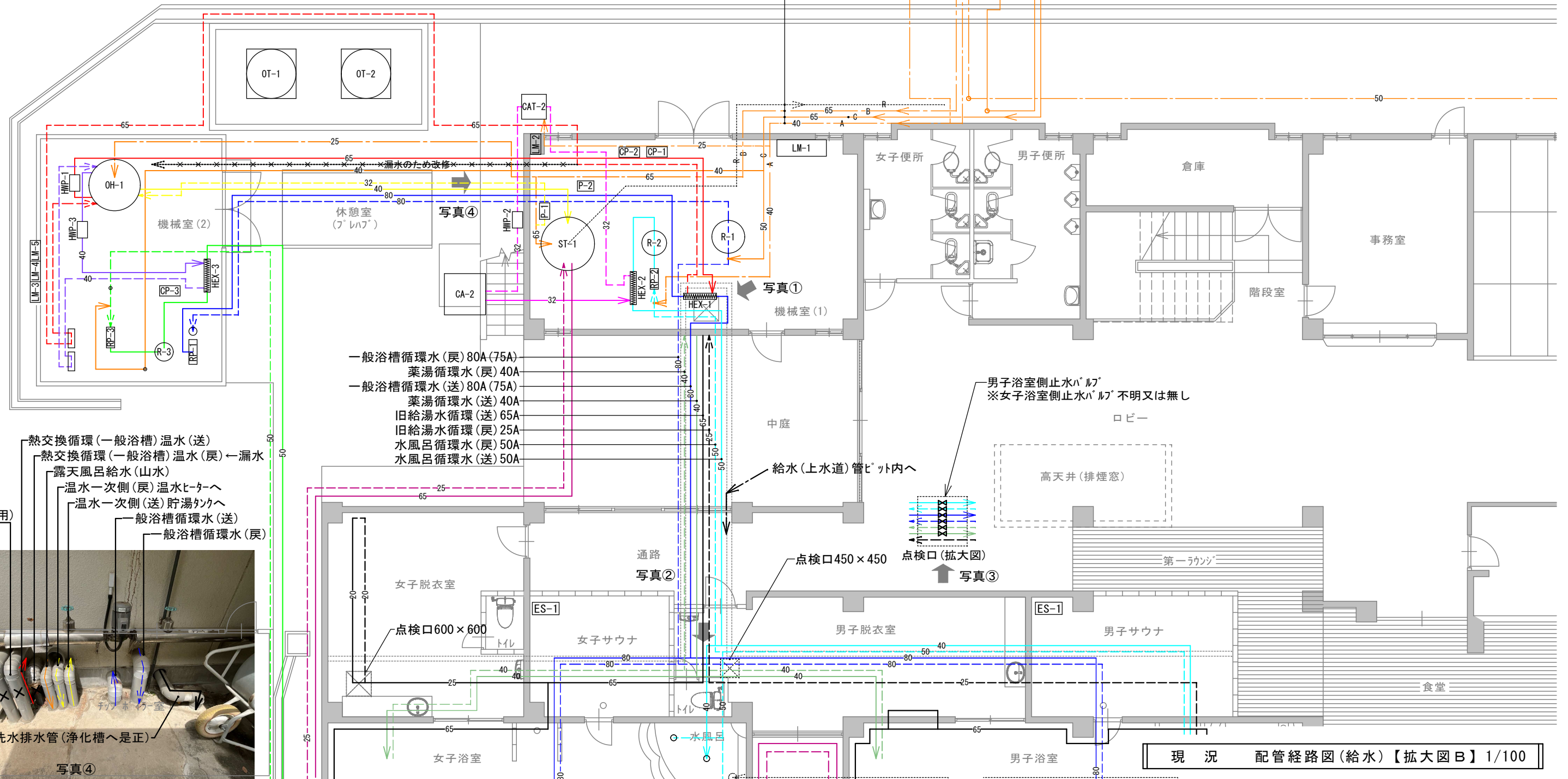


R: 温水タンク膨張水をR階給湯用システム戻配管  
 B: 市水(水道)高架タンクから温水タンクへの補給水  
 C: 冷泉水高架タンクから一般風呂・露天風呂への補給水  
 A: 上水(水道水)高架タンクから水風呂への補給水

市水(水道)高架タンクから冷泉水貯留タンクへの補給

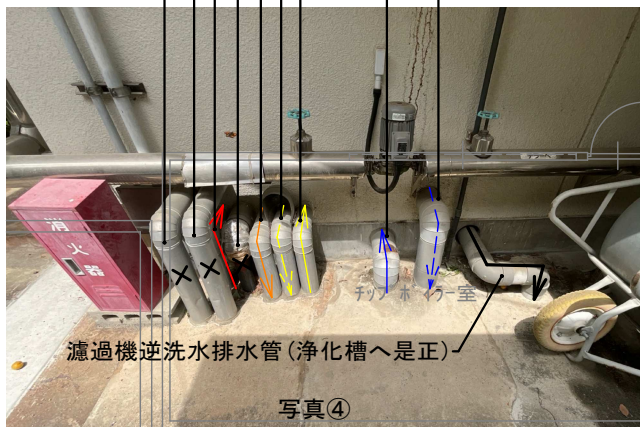
冷泉水貯留タンクから冷泉水高架タンクへの補給

← 写真撮影位置及び撮影方向を示す。

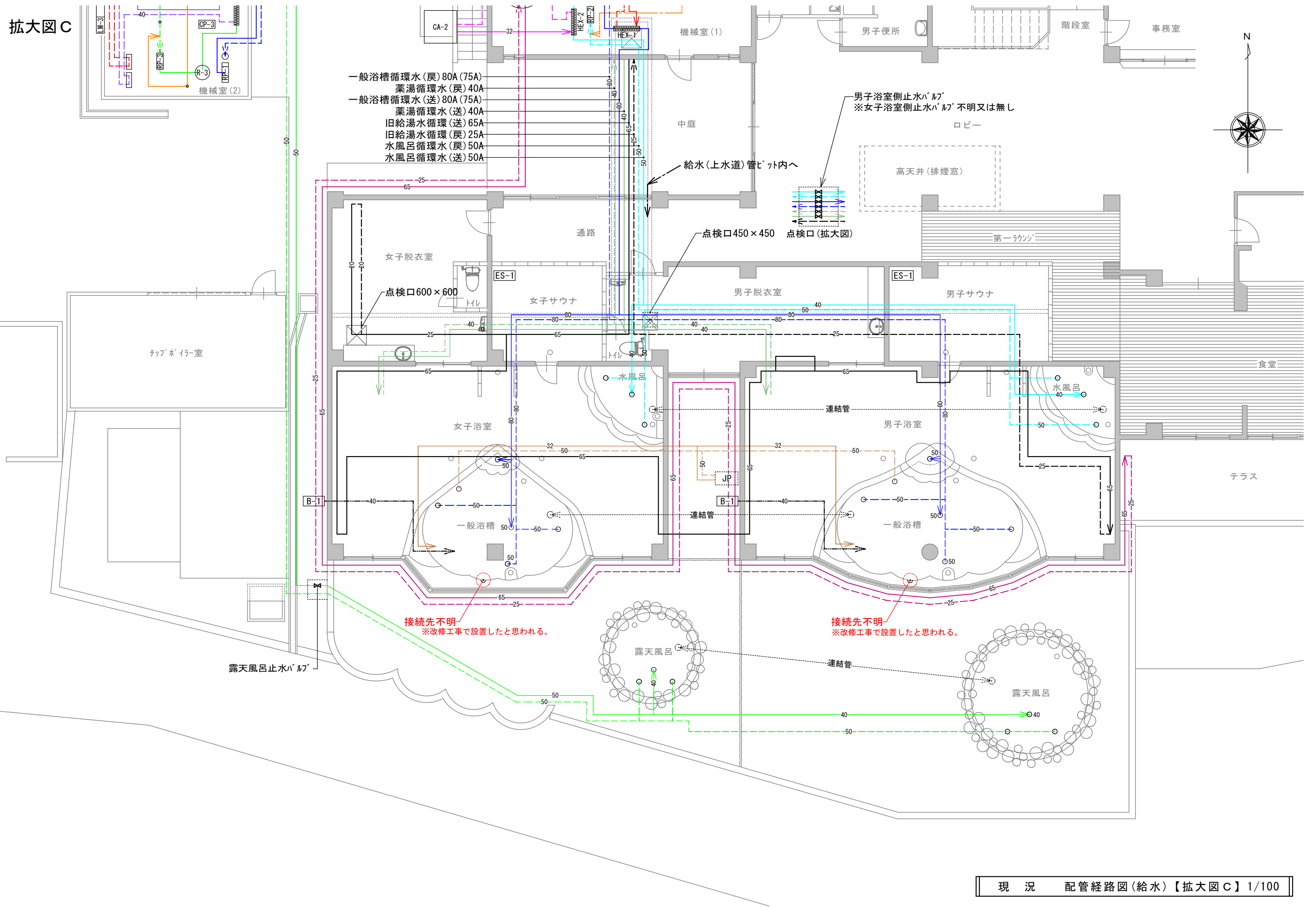


- 一般浴槽循環水(戻) 80A(75A)
- 薬湯循環水(戻) 40A
- 一般浴槽循環水(送) 80A(75A)
- 薬湯循環水(送) 40A
- 旧給湯水循環(送) 65A
- 旧給湯水循環(戻) 25A
- 水風呂循環水(戻) 50A
- 水風呂循環水(送) 50A

- 熱交換循環(一般浴槽)温水(送)
- 熱交換循環(一般浴槽)温水(戻) ← 漏水
- 露天風呂給水(山水)
- 温水一次側(戻) 温水ヒーターへ
- 温水一次側(送) 貯湯タンクへ
- 一般浴槽循環水(送)
- 一般浴槽循環水(戻)

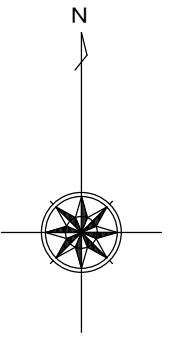


拡大図C

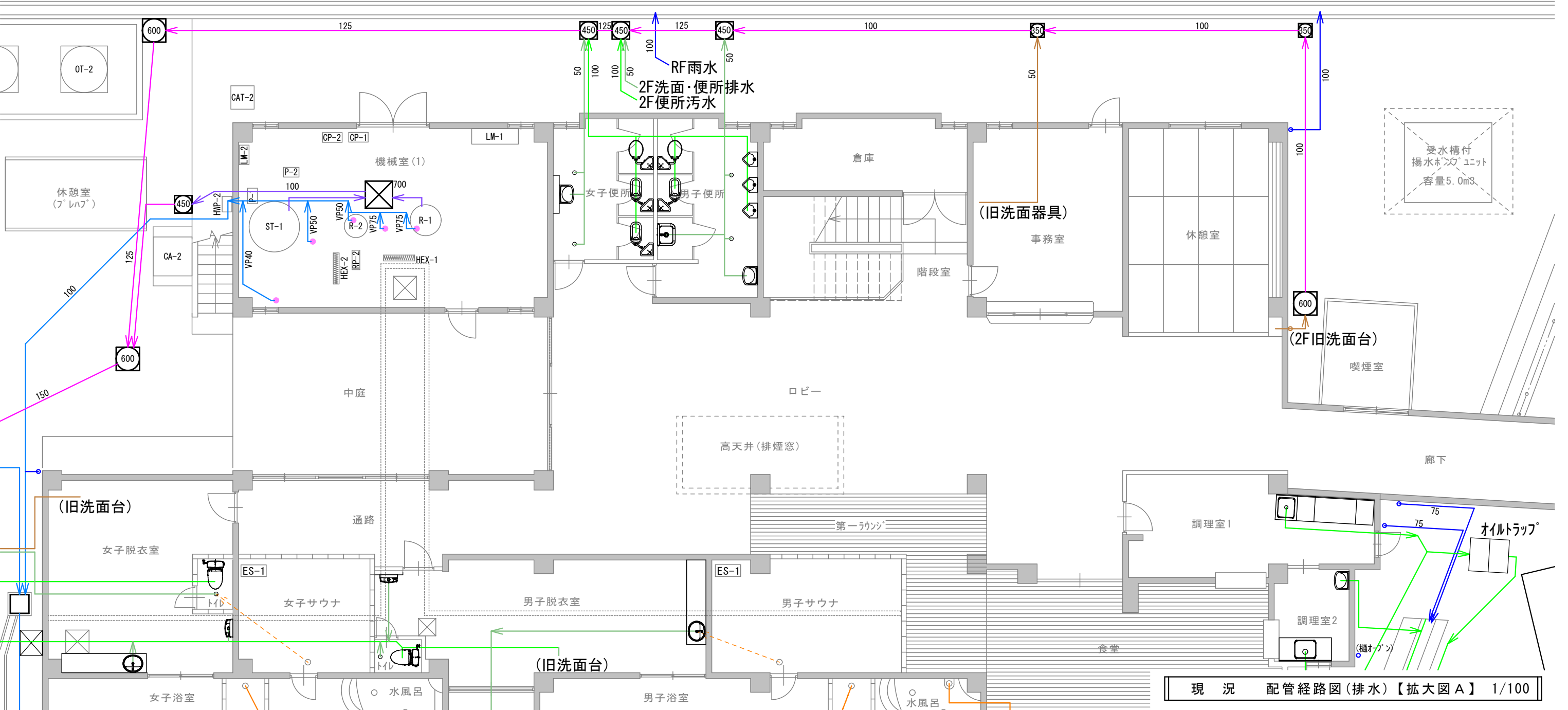




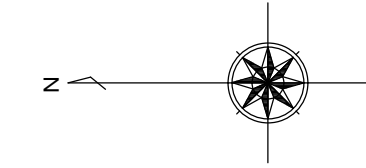
拡大図 A



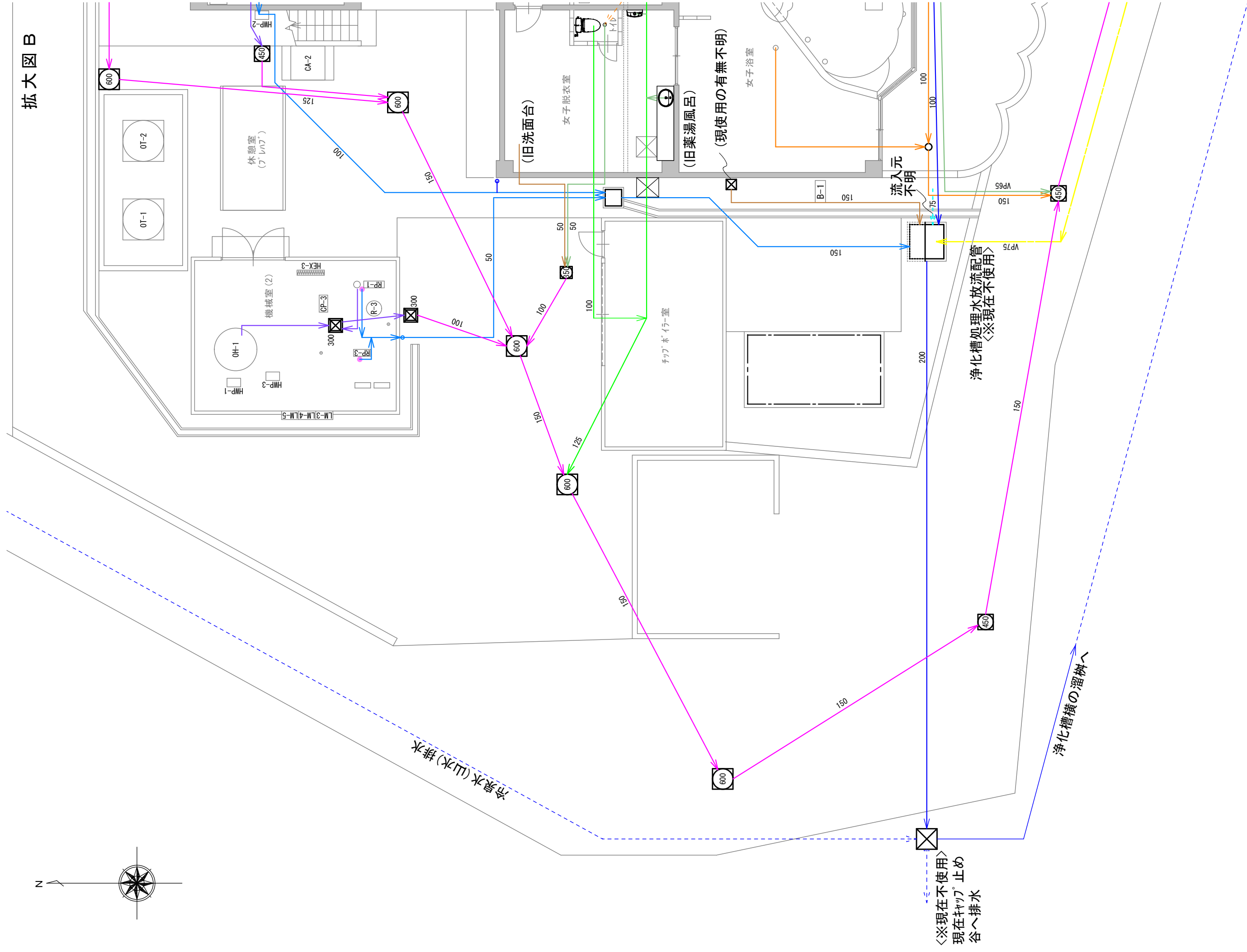
凡例	経路等名称	放流先	備考	凡例	経路等名称	放流先	備考
	温泉排水配管	浄化槽			雨水配管	土地改良区水路	
	不明(想定)経路を示す。				想定経路を示す。		
	汗の排水	浄化槽			浄化槽処理水放流配管	土地改良区水路	
	逆洗水及び戻り水	土地改良区水路			排水配管(本管)	浄化槽	
	便所・厨房排水配管	浄化槽			旧配管(現在不使用)	浄化槽 土地改良区水路	
	洗面排水配管	浄化槽			不明配管(経路・用途共)	土地改良区水路	



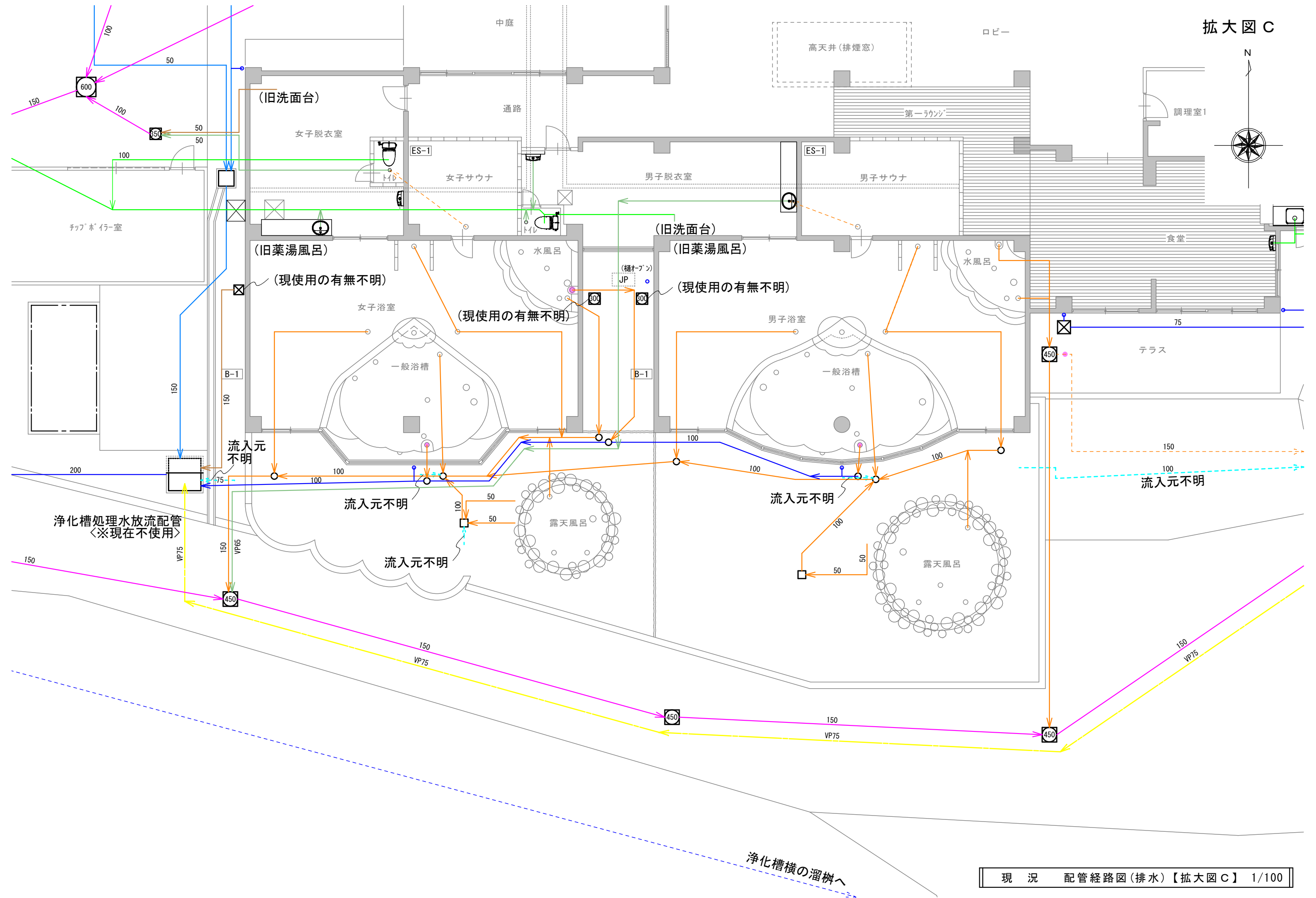
現況 配管経路図(排水)【拡大図A】 1/100



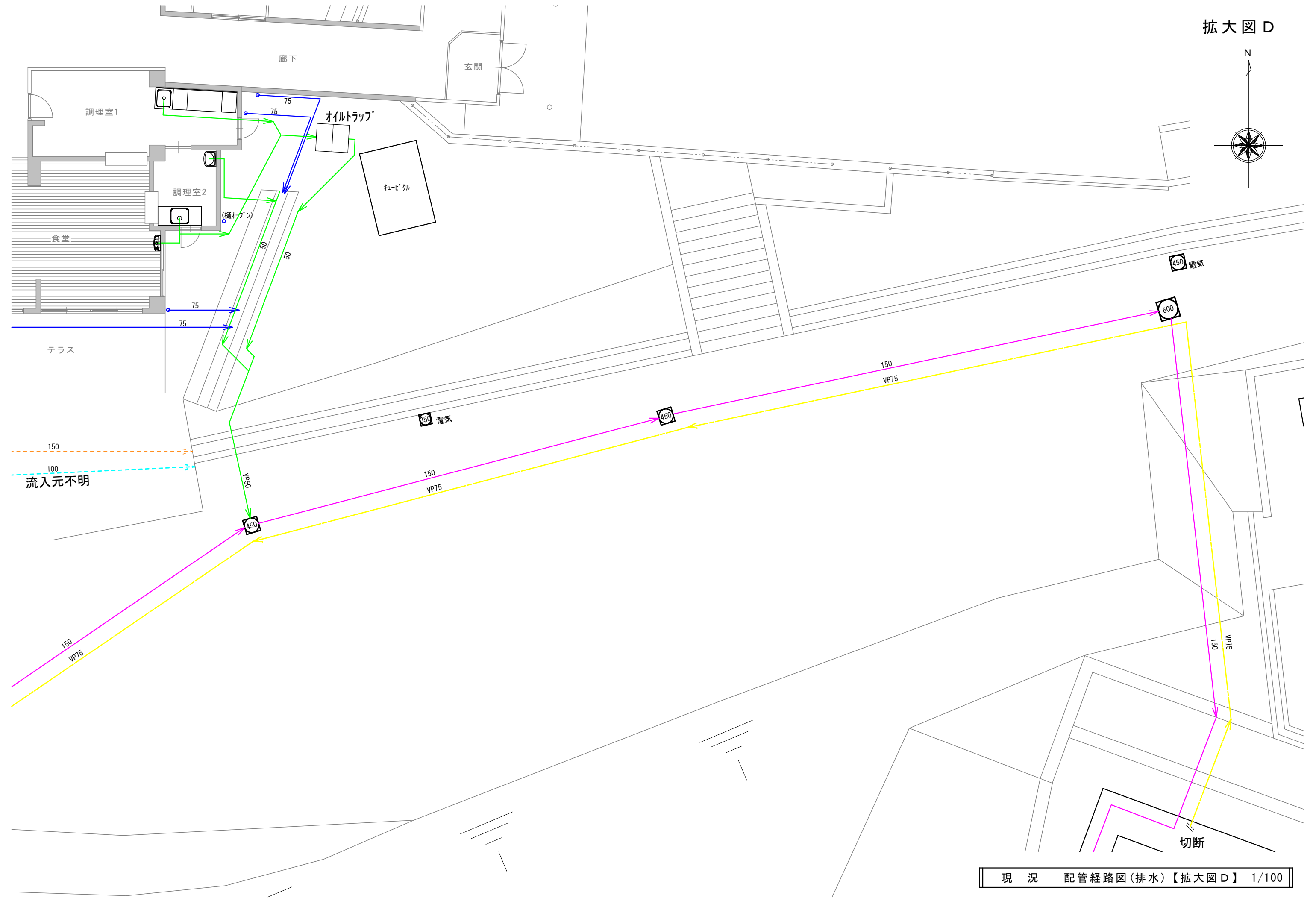
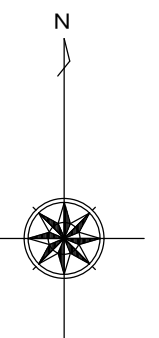
拡大図 B



拡大図 C



拡大図 D



流入元不明

オイルトラップ

ケーブル

450 電気

600

450 電気

150 VP75

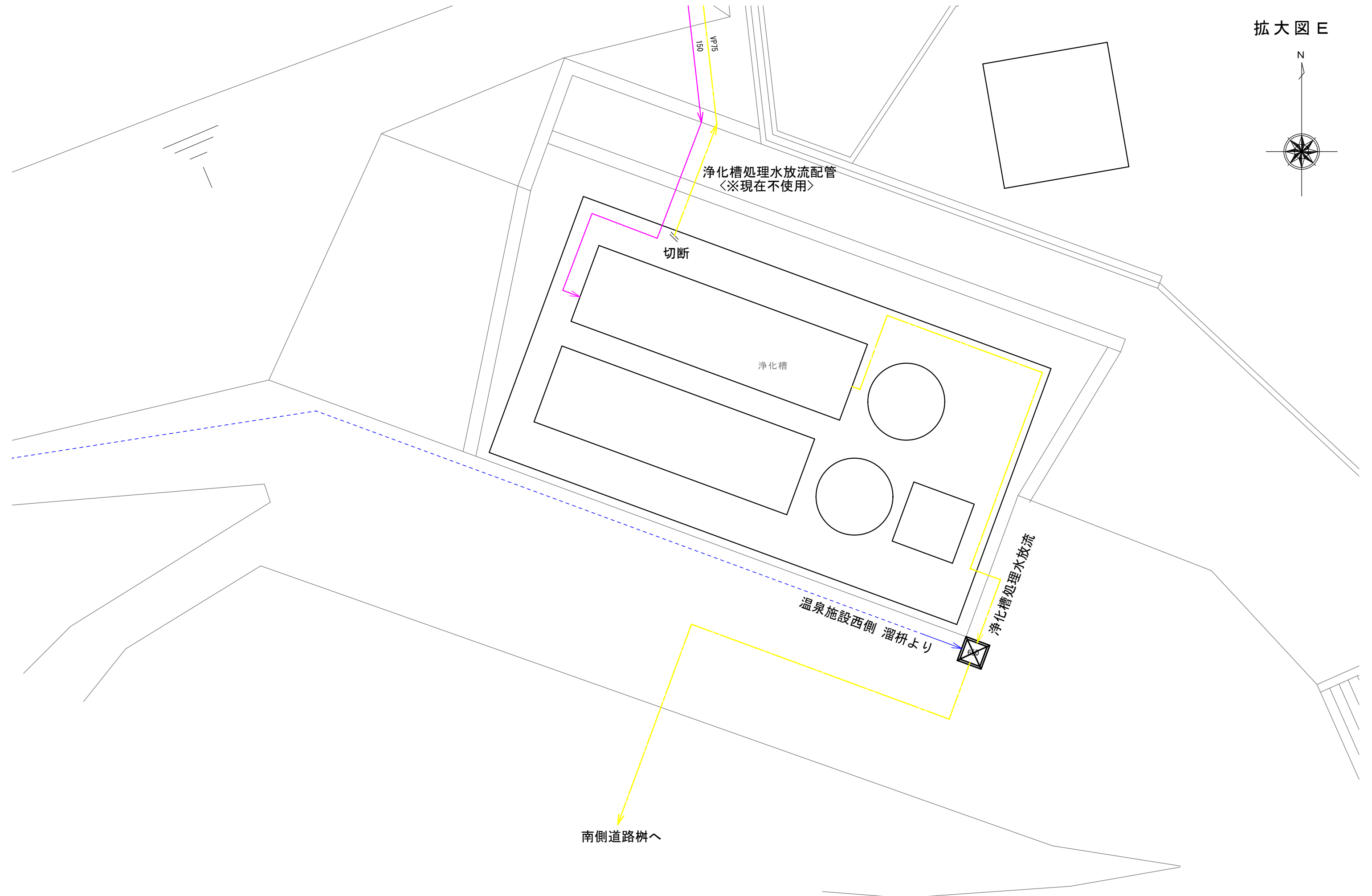
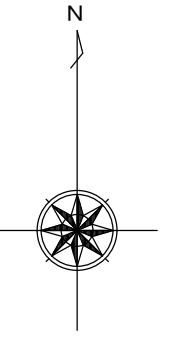
450

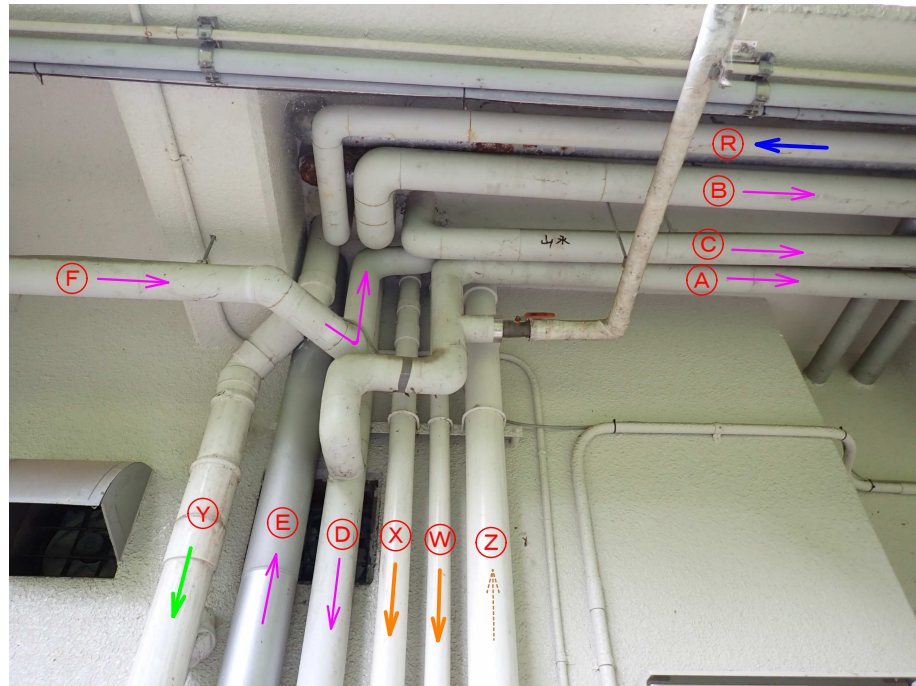
150 VP75

150 VP15

切断

拡大図 E





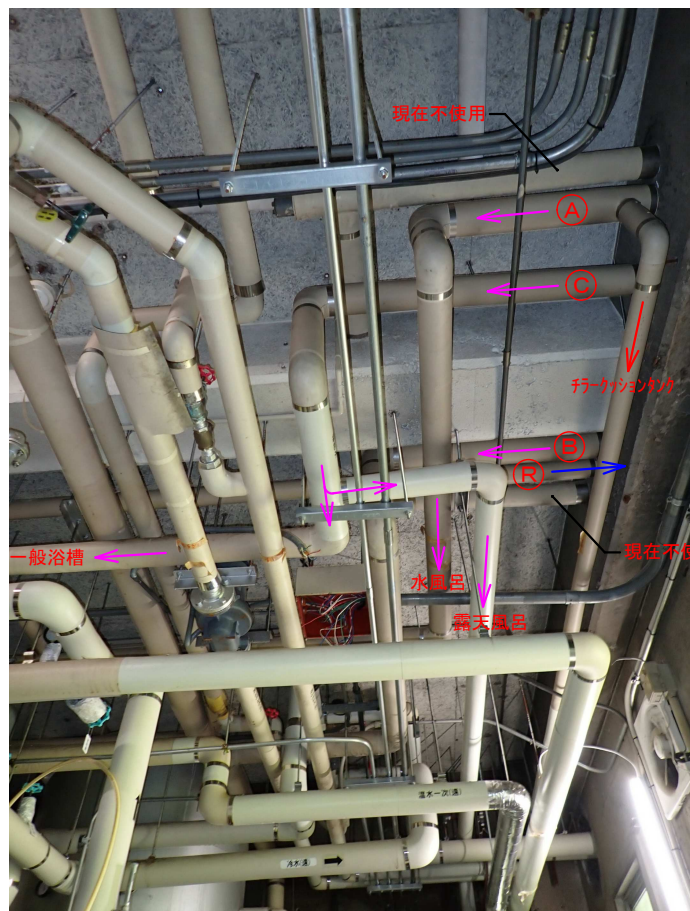
【 写真 1 】



【 写真 2 】



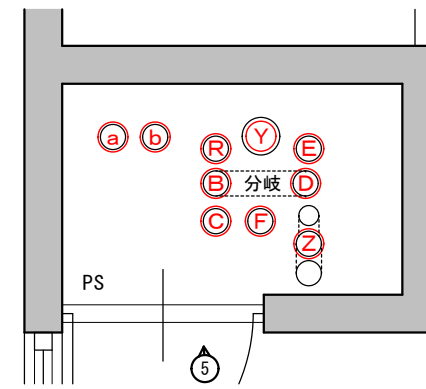
【 写真 3 】



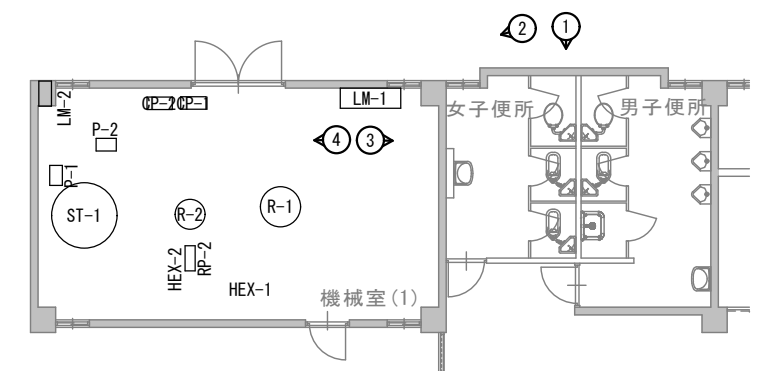
【 写真 4 】



【 写真 5 】



【 PS内部配管位置図 】



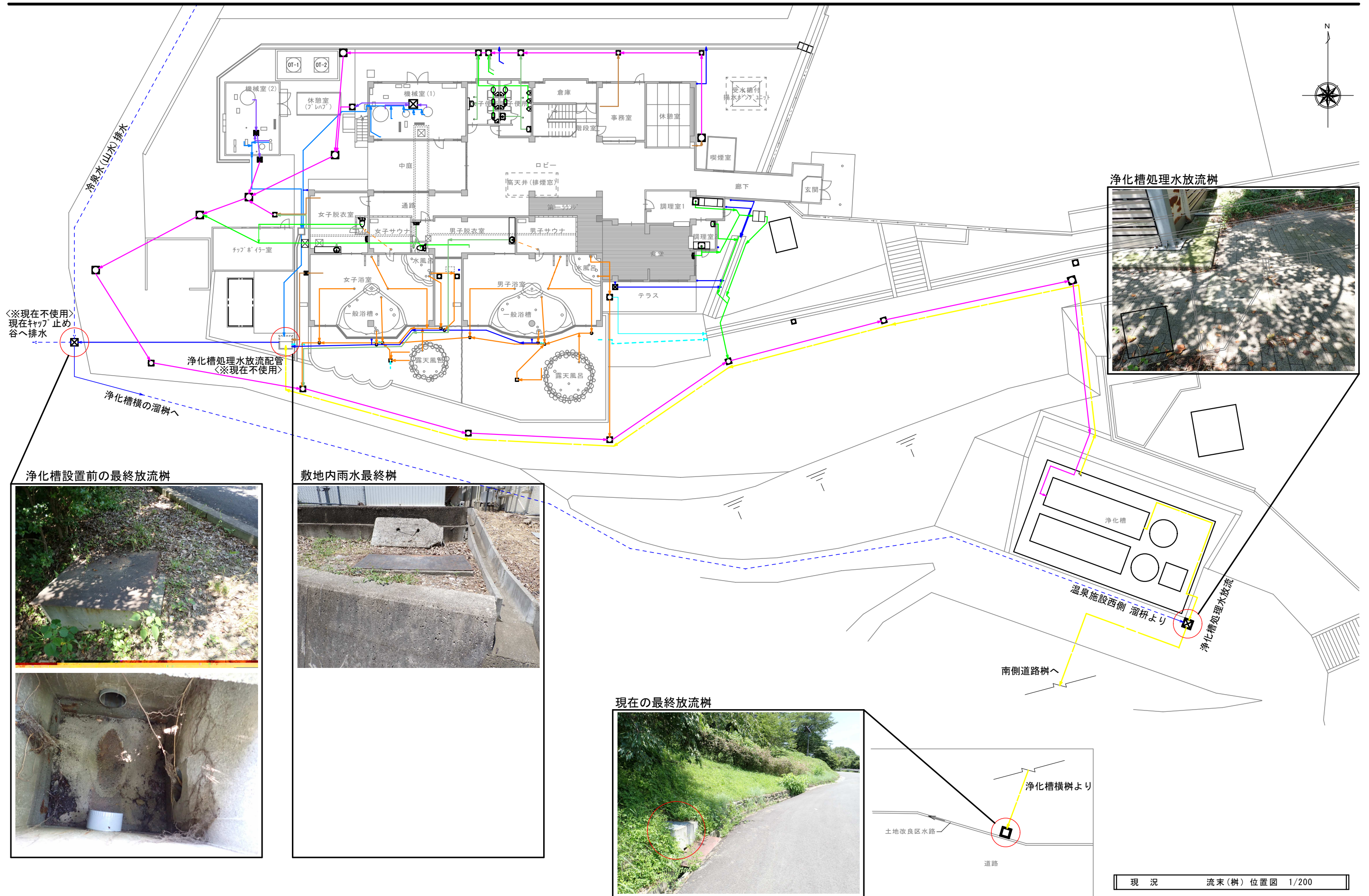
【 写真撮影位置図 】

番号	種別	経路
(A)	補給水	山水・市水 給湯用シタンクから水風呂へ
(B)	補給水	山水・市水 給湯用シタンクから温水タンクへ
(C)	補給水	山水 冷泉水高架タンクから一般風呂・露天風呂へ
(D)	補給水	山水・市水 給湯用シタンクから冷泉水貯留タンクへ
(E)	補給水	山水 冷泉水貯留タンクから冷泉水高架タンクへ
(F)	補給水	市水 受水槽付揚水ポンプユニットから各水栓器具へ
(R)	戻水	— 温水タンク膨張水から給湯用シタンクへ
(W)	汚水	— 2階男子・女子便所
(X)	排水	— 2階手洗・床排水
(Y)	雨水	— R階雨水・高架タンクドレイン水
(Z)	通気管	—
(a)	暖房用温水(往)	— ※旧配管(現在は使用していない)
(b)	暖房用温水(還)	— ※旧配管(現在は使用していない)

現況 配管種別・経路確認図 S=NON

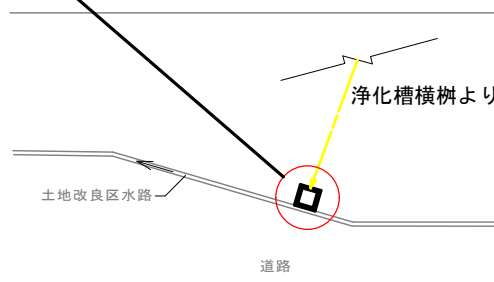
保温材1層部に7スベが含有する配管

工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	W03	年月	2025. 05. 31	株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 1級建築士 第 303444 号 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4 TEL 0883 35 7377/FAX 0883 35 7366
図名	現況 配管種別・経路確認図	縮尺	NON	検印		



※現在不使用  
現在キャップ止め  
谷へ排水

浄化槽処理水放流配管  
※現在不使用



現況 流末(樹)位置図 1/200

工事名	土柱休養村センター 阿波土柱の湯	図番	W04	年月	2025.05.31	 株式会社 ケーアイエヌ技研 管理建築士 中尾 均 徳島県阿波市阿波町医王寺283-4
図名	流末(樹)位置図	縮尺	A2:1/200 A3:1/282	検印		